

訪日外国人旅行者の国内訪問地域分布予測手法に関する調査研究

前主任研究官 坂井 志保
研究官 平田 篤郎

調査研究の概要

訪日外国人旅行者による消費を取り込み、日本各地の経済成長に繋げることは大きな注目を集めているが、目標達成に向けた取組を検討するには、まずは、果たしてどの国・地域の旅行者が、どの程度訪日経験があり、あるいはどのような旅行形態で、我が国のどの地域にどの程度訪れているのか、といった現状を把握した上で、的確な将来予測を行うことが必要である。

本調査研究は、国土交通政策各分野、地方公共団体及び業界関係者におけるインバウンド施策検討に資するべく、

- ① 訪日外国人旅行者の国内の旅行実態を明らかにするとともに、
- ② 訪日外国人旅行者の国内訪問地域分布を予測する手法を検討し、研究開始時点（2014年6月）で政府が目標値として掲げた「訪日外国人旅行者 3000 万人」をベンチマークとして、訪日外国人旅行者が 3000 万人に達する時代（以下、「訪日 3000 万人時代」と記す）における国内訪問地域分布の予測結果を示すこと

を目的とする調査研究である。本稿では、本調査研究で実施した実態分析の一部と、構築したモデル及び予測結果の概要を中心に紹介する。

① 訪日外国人旅行者の国内訪問地域分布に関する実態分析

実態分析として、韓国・台湾・香港・中国・タイ・英国・米国・オーストラリアを対象として、訪日目的（観光目的／商用目的）、訪日経験（ビギナー／リピーター）、訪日形態（団体旅行／個人旅行）別に訪日外国人旅行者数の時系列変化等を整理するとともに、国内訪問地域分布の傾向分析を行った。

② 予測モデル検討

実態分析の結果を踏まえながら、訪日外国人旅行者 3000 万人をコントロールトータルとして、「国・地域ごとの訪日外国人旅行者数を予測するモデル」と、「国・地域ごと・属性ごとの国内訪問地域分布の傾向」を組み合わせ、訪日経験・訪日形態の構成率を外生的に与えることで、国内訪問地域の将来予測値を得るモデルの構築を試みた。

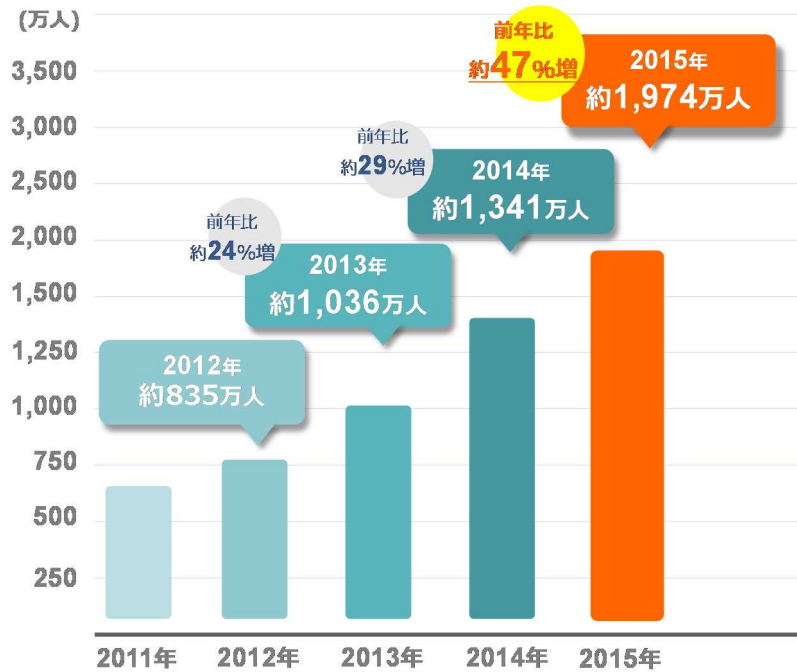
③ シナリオに基づく予測の実施

地方分散を目的として、「東アジア」「東南アジア」「欧米」の3方面別に、国・地域シェアや訪日経験シェア等を操作する簡易的なシナリオを用意し、当該シナリオに基づいて都道府県別の宿泊施設定員稼働率及び地方部への訪問率の変化を予測した。

1. 調査研究の概要

1.1 調査研究の背景と目的

近年、訪日外国人旅行者数は増加の一途を辿っており、官民一体となったオールジャパンの取組により、史上初めて年間 1000 万人を突破した 2013 年からわずか 2 年後の 2015 年には、約 1974 万人もの外国人旅行者が我が国を訪れた（図 1-1）。



出所：日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数(2011年～2015年)」

図 1-1 近年の訪日外国人旅行者数推移

訪日外国人旅行者による消費を取り込み、日本各地の経済成長に繋げることは大きな注目を集めているが、目標達成に向けた取組を検討するには、まずは、果たしてどの国・地域の旅行者が、どの程度訪日経験があり、あるいはどのような旅行形態で、我が国のどの地域にどの程度訪れているのか、といった現状を把握した上で、的確な将来予測を行う必要がある。

そこで、本調査研究では、研究開始時点（2014年6月）で政府が目標値として掲げていた「訪日外国人旅行者 3000 万人」¹をベンチマークとして、訪日外国人旅行者が 3000 万人に達する時代（以下、「訪日 3000 万人時代」と記す。）の外国人旅行者の属性を推計した上で、国内訪問地域分布の予測手法を検討し、当該手法を用いて訪日 3000 万人時代の国内訪問地域分布予測を行うこととした。

¹ 観光立国推進閣僚会議「観光立国実現に向けたアクション・プログラム 2015」（平成 27 年 6 月）

1.2 調査研究のフロー

調査研究のフローを図 1-2 のとおり整理した。

はじめに、訪日外国人旅行者の出身国・地域、訪日経験（ビギナー／リピーター）、訪日形態（団体旅行／個人旅行）などの外国人旅行者の属性ごとに、訪日旅行者数の時系列変化やシェア等を整理した上で、国内訪問地域分布の傾向を分析し、実態を把握することとした。

次に、交通量予測などで用いられる段階推計の手法を参考に、訪日 3000 万人時代における国・地域、訪日目的（観光目的／商用目的）ごとの外国人旅行者数を推計した上で、旅行者の属性から国内訪問地域別入込者数を推計する予測モデルを検討した。

続いて、当該予測モデルを用い、現状ベースでの将来予測を行うとともに、宿泊施設の稼働状況に着目し、地方分散を目的として、訪日外国人旅行者の国内訪問地域分布のシナリオを検討し、当該シナリオに基づいた試算を行うこととした。

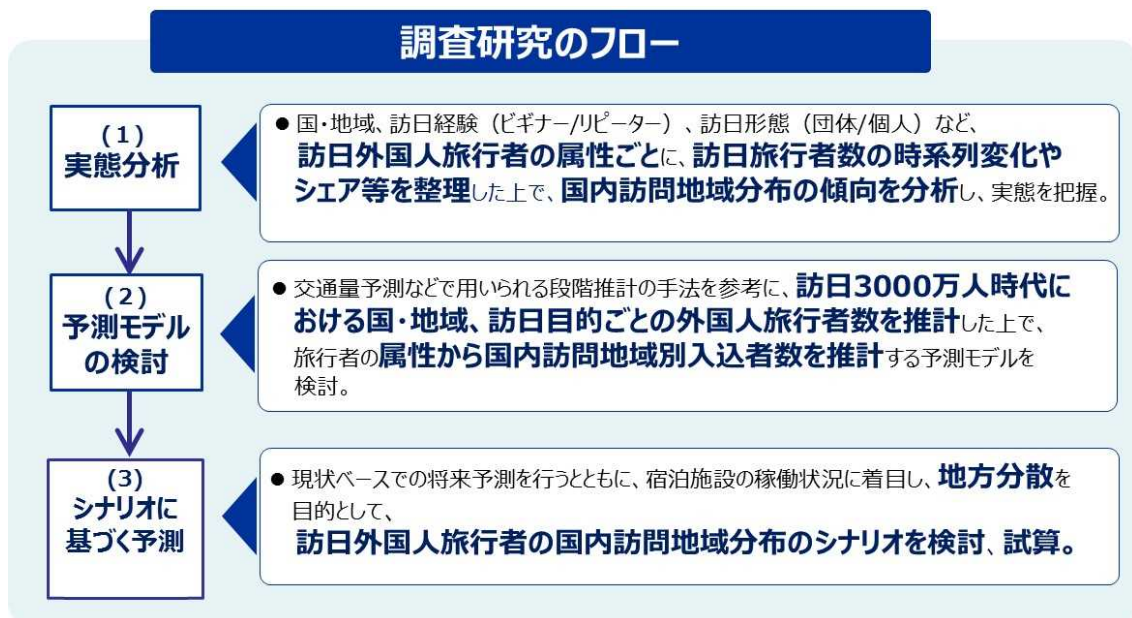


図 1-2 調査研究のフロー

2. 実態分析

2.1 分析対象国・地域

実態分析を行う対象国・地域については、直近の訪日外国人旅行者数のうち、上位4つの国・地域及び東南アジア・北米・欧州・オセアニア圏からそれぞれ1箇所ずつ選定し、合計8つの国・地域とした(表2-1)。

表 2-1 分析対象とした国・地域一覧

	2013年	2014年	2015年	
総数	10,363,904	13,413,467	19,737,400	東アジアは 全て対象
韓国	2,456,165	2,755,313	4,002,100	
台湾	2,210,821	2,829,821	3,677,100	
香港	745,881	925,975	1,524,300	
中国	1,314,437	2,409,158	4,993,800	東南アジア からはタイ
タイ	453,642	657,570	796,700	
シンガポール	189,280	227,962	308,800	
マレーシア	176,521	249,521	305,500	
インドネシア	136,797	158,739	205,100	
フィリピン	108,351	184,204	268,300	
ベトナム	84,469	124,266	185,400	欧州からは 英国
インド	75,095	87,967	103,200	
英国	191,798	220,060	258,500	
ドイツ	121,776	140,254	162,600	
フランス	154,892	178,570	214,300	
イタリア	67,228	80,531	103,200	北米からは 米国
スペイン	44,461	60,542	77,200	
ロシア	60,502	64,077	54,400	
米国	799,280	891,668	1,033,200	オセアニア からは豪州
カナダ	152,766	182,865	231,400	
オーストラリア	244,569	302,656	376,200	

出所: 日本政府観光局(JNTO)「国籍/月別 訪日外客数」(2016年1月時点)²

2.2 分析項目

国内訪問地域分布に影響を与えると想定される外国人旅行者の属性ごとに、訪日旅行者数の時系列変化やシェア等を整理した上で、国内における訪問地域分布の状況について分析を行った(表2-2)。

具体的には、訪日目的(観光目的/商用目的)、訪日経験(ビギナー/リピーター)、訪日形態(団体旅行/個人旅行)別に訪日外国人旅行者数の時系列変化を整理した。また、国・地域別の訪日外国人旅行者の性年代シェア及び滞在日数シェア(2014年時点)、空港別の出国者数シェアの時系列変化及び旅行者数の月別変動を整理した。更に、国内訪問地域分布の傾向に関する分析として、運輸局ブロックごとの訪問率、出国空港別の運輸局ブロックごとの訪問率、訪日経験別の訪問ルート分析・滞在日数との関係・活動内容との関係、訪日形態

² 2015年の数値は推計値。

別の訪問ルート分析、性年代別の訪問ルート分析及び滞在日数別の訪問ルート分析を行った。本稿では、訪日目的、訪日経験及び訪日形態に係る各種分析の結果を一部紹介する。

表 2-2 分析項目一覧

区分	分析項目	出所
訪日旅行者数の時系列変化・シェア等	①訪日目的 (観光目的/商用目的：時系列変化)	・訪日外国人消費動向調査 (観光庁) ・訪日外客訪問地調査 (日本政府観光局 (JNTO))
	②訪日経験 (ピギナー/リピーター：時系列変化)	
	③訪日形態 (団体旅行/個人旅行：時系列変化)	
	④性別・年代(2014年時点 構成)	・訪日外国人消費動向調査 (観光庁)
	⑤滞在日数(2014年時点 構成)	
	⑥空港別 出入国者数(時系列変化)	・出入国管理統計調査 (法務省)
	⑦訪日旅行者数 月別変動	
国内訪問地域分布の傾向	①国・地域ごとの国内訪問地域の傾向 (運輸局ブロック別の訪問率)	・訪日外国人消費動向調査 (観光庁)
	②出国空港別 運輸局ブロック別の訪問率	
	③訪日経験別 ・訪問ルート分析 ・滞在日数との関係 ・活動内容との関係	
	④訪日形態別 訪問ルート分析	
	⑤性年代別 訪問ルート分析	
	⑥滞在日数別 訪問ルート分析	

本稿で紹介

2.3 属性ごとの訪日旅行者数の時系列変化及びシェア等の整理

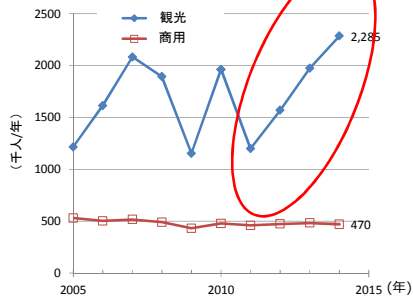
(1) 訪日目的 (観光目的/商用目的：時系列変化)³

訪日外国人旅行者の時系列変化を、目的別 (観光目的/商用目的) に整理した (図 2-1)。

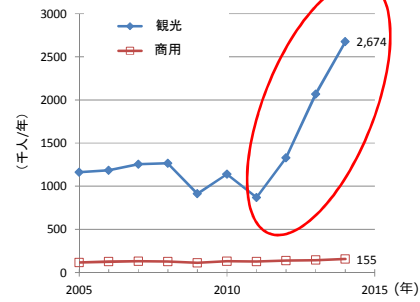
いずれの国・地域においても同様の傾向がみられ、商用目的の訪日外国人旅行者数は横ばいであるのに対して、観光目的の訪日外国人旅行者数は急増していることから、急激な変化が生じている観光目的の訪日外国人旅行者を対象として、より詳細に分析を行うこととした。

³ 観光目的の訪日外国人旅行者数は、日本政府観光局 (JNTO) 「国籍/月別 訪日外客数」における「観光客」の値を用いた。また、商用目的の訪日外国人旅行者数は、同資料における「商用客」及び「その他客」の合計値を用いた。

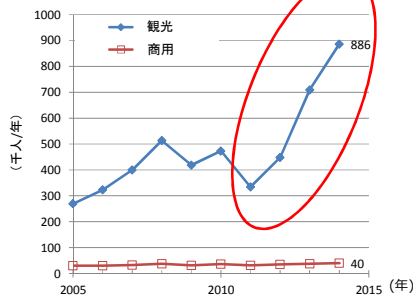
韓国



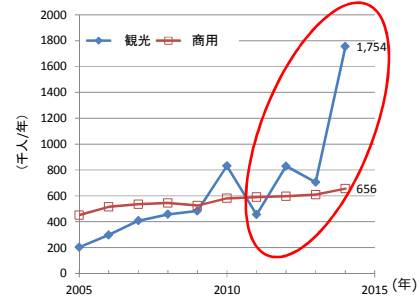
台湾



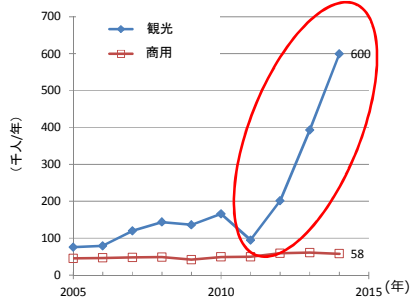
香港



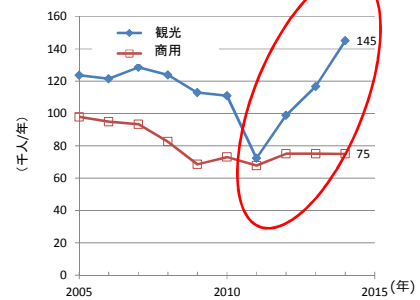
中国



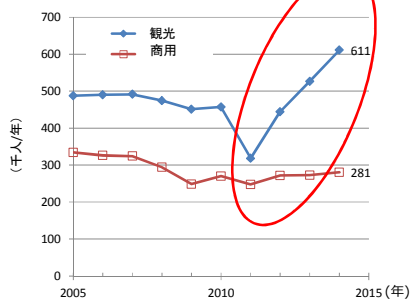
タイ



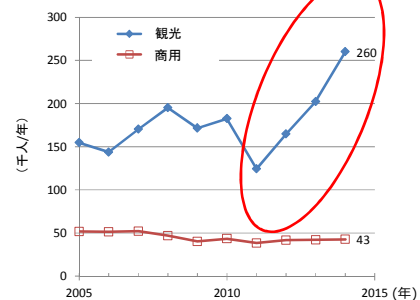
英国



米国



オーストラリア



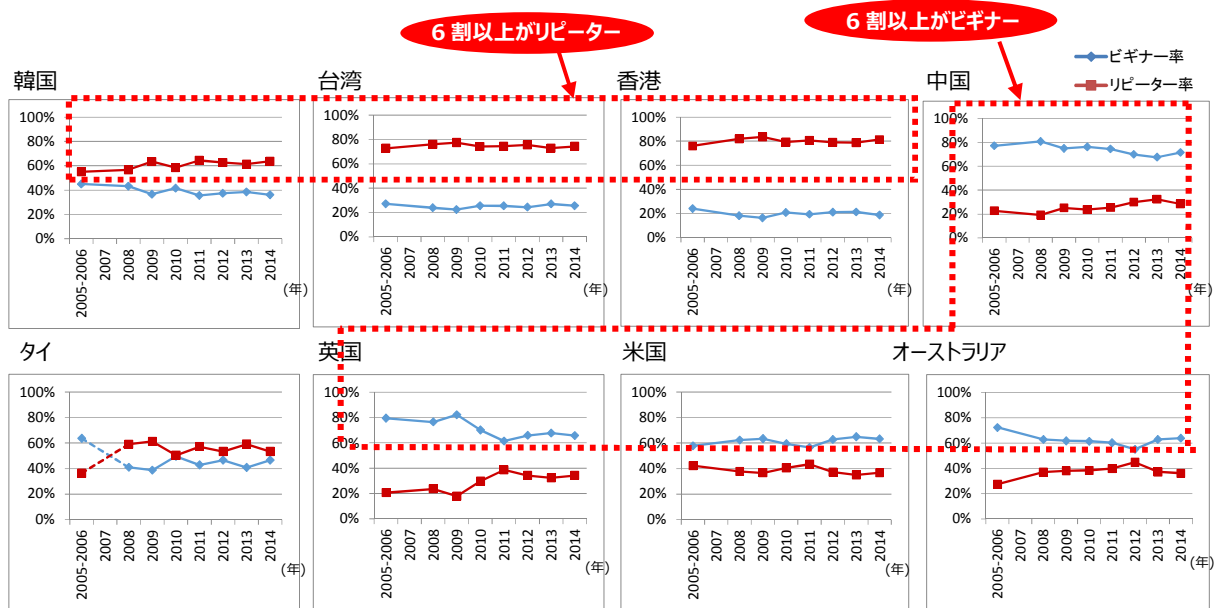
出所: 日本政府観光局(JNTO)「国籍/月別 訪日外客数」(2004年~2014年)

図 2-1 国・地域ごとの訪日外国人旅行者数の訪日目的別推移

(2) 訪日経験(ビギナー／リピーター：時系列変化)

訪日外国人旅行者の時系列変化を、訪日経験別(ビギナー／リピーター)に整理した(図2-2)。

2011年までは国・地域によってはリピーターの増加がみられるところがあるが、2011年以降は顕著な変化は生じていない。中国を除いた東アジアの3つの国・地域では、リピーターが訪日外国人旅行者数の60～80%を占める一方、英米豪及び中国においては、ビギナーのシェアが60%を超える結果となった。



出所：日本政府観光局(JNTO)「JNTO 訪日外客訪問地調査 2005-2006」、「JNTO 訪日外客訪問地調査 2009」、観光庁「訪日外国人消費動向調査」(2010～2014)

図 2-2 国・地域ごとの訪日経験別(ビギナー／リピーター)シェア 時系列変化⁴

(3) 訪日形態(団体旅行／個人旅行：時系列変化)

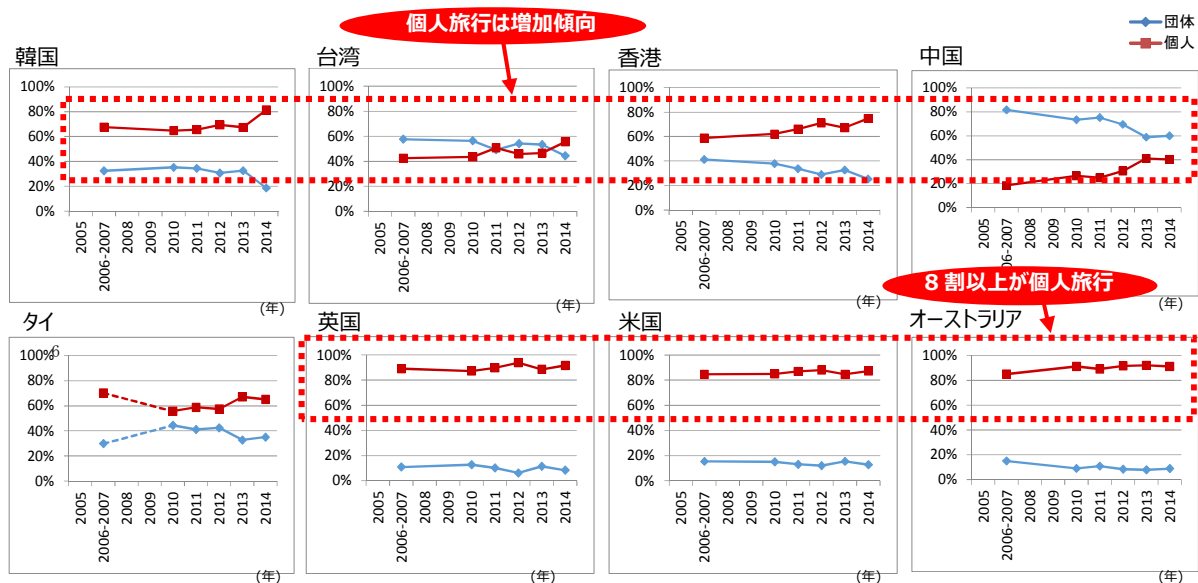
訪日外国人旅行者の時系列変化を、訪日形態別(団体旅行／個人旅行⁵)に整理した(図2-3)。

2010年から2014年にかけて、アジアでは個人旅行のシェアが増加傾向にあり、中国を除き、2014年時点で個人旅行のシェアがいずれも約60%を上回っている。

一方、英米豪は個人旅行のシェアがいずれも80%を上回る高水準で推移している。

⁴ 2007年分に関するデータは確認できていない。

⁵ 個人旅行は、「個人旅行向けパッケージ商品」及び「個別手配」を指す。



出所: 日本政府観光局(JNTO)「JNTO 訪日外客訪問地調査 2006-2007(訪問地調査編)」、観光庁「訪日外国人消費動向調査」(2010~2014)

図 2-3 国・地域ごとの訪日形態別(団体旅行/個人旅行)シェア 時系列変化 ⁷

2.4 訪日外国人旅行者の国内訪問地域分布に関する分析

(1) 国・地域ごとの国内訪問地域の傾向

訪日外国人旅行者の国内訪問地域分布を分析するにあたり、まず全体の傾向を把握するために、国・地域ごとの、運輸局ブロックごとの訪問率及び出国空港と訪問地との関係で流動パターンを分析した。

はじめに、国・地域ごとの平均訪問県数及び運輸局ブロックごとの訪問率を整理した(図2-4)⁸。平均訪問県数をみると、中国及び英米豪が他の国・地域と比較して多くの県を訪れている。運輸局ブロックごとの訪問率をみると、全体的に関東・近畿への訪問率が高く、また、国・地域ごとに特に以下の特徴がみられる。

国・地域区分	平均訪問県数	訪問率[%]										
		北海道	東北	関東	北陸信越	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄	不明
韓国	1.74	7.0	0.4	21.1	0.6	3.3	31.3	1.2	0.8	34.6	6.7	0.4
台湾	2.10	12.9	1.9	39.1	8.6	8.7	28.8	2.0	1.2	8.3	9.0	0.9
香港	1.91	14.1	1.1	36.9	7.0	10.3	32.7	1.8	0.7	6.7	12.6	0.5
中国	3.31	12.5	0.7	78.7	2.7	36.8	62.1	0.7	0.9	3.3	5.6	0.5
タイ	2.20	19.2	2.2	59.9	4.5	17.6	29.4	1.8	0.4	7.6	0.0	2.4
英国	3.02	5.9	4.5	94.1	16.4	13.6	51.9	20.9	2.1	4.5	0.7	2.4
米国	2.79	5.0	4.2	86.6	9.9	17.6	54.9	12.2	2.3	5.2	2.7	1.7
オーストラリア	3.08	12.0	2.9	83.3	19.1	15.9	62.5	21.1	2.7	4.7	1.0	1.0

出所: 観光庁「2014年訪日外国人消費動向調査」

図 2-4 国・地域ごとの平均訪問県数及び運輸局ブロックごとの訪問率

⁶ タイの2005年 - 2006年はサンプル数が少ないため、参考扱い。

⁷ 2005年、2008年、2009年に関するデータは確認できていない。

⁸ 各国・地域のサンプル数を母数として、運輸局ブロックごとに訪問率を算出(同一サンプルで複数ブロックを訪問している場合、それぞれのブロックで計上)。

- 韓国 : 九州の訪問率が高い。
- 台湾、香港 : 北海道・沖縄の訪問率が比較的高い。
- 中国 : 関東・中部・近畿の訪問率が高い。また、北海道の訪問率が比較的高い。
- タイ : 関東・北海道の訪問率が高い。
- 英国、米国 : 関東・北陸信越・近畿・中国の訪問率が高い。
- オーストラリア : 関東・近畿に次ぎ、北海道・北陸信越・中国の訪問率が高い。

続いて、国・地域ごとの国内流動パターンを整理した（図 2-10）。なお、流動パターンについては、出国空港と訪問地との関係で以下のとおり A～D までのパターンを定義した。

- A パターン : 出国空港所在都道府県のみ訪問
- B パターン : 出国空港所在運輸局ブロック内のみ訪問
- C パターン : 出国空港所在運輸局ブロック内外訪問
- D パターン : 出国空港所在運輸局ブロック外のみ訪問

分析結果をみると、韓国・台湾・香港は A パターン及び B パターンの割合が高く、出国空港所在の都道府県または運輸局ブロック内に滞在する傾向がみられる。

一方で、中国は C パターンの割合が高く、かつ、出入国空港不一致の割合が約 50%を占めている。運輸局ブロックごとの訪問率をみると関東・中部・近畿の訪問率が高いことを踏まえると、例えば関東圏から入国し、関西圏から出国するような、ゴールデンルートを中心とした日本横断型の周遊が多いと考えられる。

英米豪は B パターン及び C パターンの割合が高く、かつ、出入国空港の一致率が高いことから、複数地域に広範囲に周遊し、入国した空港まで戻って出国するという傾向がみられる。

国・地域区分	国内流動パターン割合(合計) [%]					国内流動パターン割合(出国空港一致) [%]						国内流動パターン割合(出国空港不一致) [%]					
	A	B	C	D	不明	A	B	C	D	不明	A	B	C	D	不明		
	韓国	41.3	51.7	5.9	0.8	0.3	95.7	40.7	50.9	3.3	0.6	0.2	4.3	0.6	0.9	2.6	0.1
台湾	29.3	52.4	16.7	1.1	0.5	92.8	26.4	51.1	13.9	0.8	0.5	7.2	2.8	1.3	2.8	0.3	0.0
香港	32.3	46.8	18.6	2.1	0.2	90.7	31.4	45.1	12.8	1.2	0.2	9.3	0.9	1.7	5.7	0.9	0.0
中国	12.7	21.0	64.3	2.0	0.1	50.1	11.8	20.0	17.3	0.9	0.1	49.9	0.8	1.0	47.0	1.1	0.1
タイ	23.8	41.2	31.2	1.8	2.0	86.0	22.3	39.4	20.7	1.6	2.0	14.0	1.6	1.8	10.5	0.2	0.0
英国	4.5	34.1	58.9	2.1	0.3	84.7	3.8	30.7	48.4	1.4	0.3	15.3	0.7	3.5	10.5	0.7	0.0
米国	4.2	32.5	57.0	5.9	0.4	80.3	3.6	31.2	40.7	4.4	0.4	19.7	0.6	1.3	16.3	1.5	0.0
オーストラリア	3.4	21.1	67.9	7.4	0.2	79.9	3.2	19.9	50.2	6.6	0.0	20.1	0.2	1.2	17.6	0.7	0.2

出所：観光庁「2014 年訪日外国人消費動向調査」

図 2-5 国内流動パターン割合(出国空港－訪問地の関係でパターンを整理)

以上の分析結果を整理すると、下表のとおりとなる（表 2-3）。

表 2-3 国・地域ごとの国内訪問地域の傾向

国・地域	国内訪問地域分布 特徴(運輸局ブロック単位)	流動パターン
韓国	九州の訪問率が高い。	出国空港所在の都道府県または運輸局ブロック内に滞在
台湾 香港	北海道、沖縄の訪問率が比較的高い。	
中国	関東・中部・近畿の訪問率が高い。また、北海道の訪問率が比較的高い。	ゴールデンルート（片道）
タイ	関東・北海道の訪問率が高い。	滞在型と周遊型が混在
英国	関東・北陸信越・近畿・中国の訪問率が高い。	複数地域への広範囲な周遊
米国	関東・北陸信越・近畿・中国の訪問率が高い。	
オーストラリア	関東・近畿に次ぎ、北海道・北陸信越・中国の訪問率が高い。	

(2) 訪日経験別分析

① 訪問ルートとの関係

訪日外国人旅行者の国内流動パターンは、日本への訪問回数が多い旅行者ほど、ゴールデンルート等有名な訪問地ではなく、それ以外の地域に訪問するのではないかという仮説のもと、国・地域ごとに、訪日経験別（ビギナー／リピーター）の訪問ルートの割合を分析した。

具体的には、訪日経験別（ビギナー／リピーター）に平均訪問県数の変化を分析したほか、OD ルートを以下のとおり定義した上で（表 2-4）、当該ルートへの訪問率を訪日経験別（ビギナー／リピーター）に分析し、流動の傾向をより詳細に把握することとした。

表 2-4 訪問ルートの定義⁹

ルート名	定義
北海道ルート	「北海道運輸局ブロック」を必ず訪問し、「出国空港がある運輸局ブロック」を含めて合計で2ブロック以内を訪問するルート
東北ルート	「東北運輸局ブロック」を必ず訪問し、「出国空港がある運輸局ブロック」を含めて合計で2ブロック以内を訪問するルート
関東ルート	「関東運輸局ブロック」を必ず訪問し、「出国空港がある運輸局ブロック」を含めて合計で2ブロック以内を訪問するルート
北陸信越ルート	「北陸信越運輸局ブロック」を必ず訪問し、「出国空港がある運輸局ブロック」を含めて合計で2ブロック以内を訪問するルート
中部ルート	「中部運輸局ブロック」を必ず訪問し、「出国空港がある運輸局ブロック」を含めて合計で2ブロック以内を訪問するルート
近畿ルート	「近畿運輸局ブロック」を必ず訪問し、「出国空港がある運輸局ブロック」を含めて合計で2ブロック以内を訪問するルート
四国ルート	「四国運輸局ブロック」を必ず訪問し、「出国空港がある運輸局ブロック」を含めて合計で2ブロック以内を訪問するルート
九州ルート	「九州運輸局ブロック」を必ず訪問し、「出国空港がある運輸局ブロック」を含めて合計で2ブロック以内を訪問するルート
沖縄ルート	「沖縄運輸局ブロック」を必ず訪問し、「出国空港がある運輸局ブロック」と含めて合計で2ブロック以内を訪問するルート
ゴールデンルート_東名	以下の条件を満たす全てのルート ・ 東京都を訪問 かつ 静岡県、愛知県のみならず又は両方を訪問 ・ 京都府、大阪府、広島県には訪問しない
ゴールデンルート_東阪	以下の条件を満たす全てのルート ・ 東京都を訪問 かつ 京都府、大阪府のみならず又は両方を訪問 ・ 静岡県、愛知県、広島県には訪問しない
ゴールデンルート_東名阪	以下の条件を満たす全てのルート ・ 東京都を訪問 かつ 静岡県、愛知県のみならず又は両方を訪問 かつ 京都府、大阪府のみならず又は両方を訪問 ・ 広島県には訪問しない
ゴールデンルート_東阪広	以下の条件を満たす全てのルート ・ 東京都を訪問 かつ 京都府、大阪府のみならず又は両方を訪問 かつ 広島県を訪問 ・ 静岡県、愛知県には訪問しない
ゴールデンルート_東名阪広	以下の条件を満たす全てのルート ・ 東京都を訪問 かつ 静岡県、愛知県のみならず又は両方を訪問 かつ 京都府、大阪府のみならず又は両方を訪問 かつ 広島県を訪問
昇龍道ルート	以下の条件を満たす全てのルート ・ 静岡県、愛知県、三重県のみならず又は全てを訪問 かつ 長野県、岐阜県、滋賀県のみならず又は全てを訪問 かつ 石川県、富山県、福井県のみならず又は全てを訪問

⁹ ゴールデンルート東名、ゴールデンルート東阪には、中部ルート、近畿ルートが包含される。また、上記定義に該当しないルートは、「その他ルート」として整理した。

なお、仮に訪日回数が2回目であったとしても、前回訪問から10年以上経過していた場合、初回訪問時と同様の行動となることも考えられることから、訪日回数と平均訪問県数の変化の関心に着目した。具体的には、訪日回数ごとの平均訪問県数について、統計的な有意差の有無を確認した上で、ビギナー／リピーターの区分を国・地域ごとに設定した(表2-5)。ただし、タイについては、統計的に有意差が現れたのが訪日5回目以降であり、「訪日5回目までビギナー扱い」とすることは考えにくいため、ルート別の訪問率の違いを確認し、区分を設定した(表2-6)。

表 2-5 国・地域ごとのビギナー／リピーター定義 10

韓国	台湾	香港	中国																																																																																																																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>訪日回数</th> <th>サンプル数</th> <th>平均訪問県数</th> <th>t検定のp値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>~1回: ビギナー</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1回目</td><td>1,390</td><td>1.82</td><td>0.04</td></tr> <tr><td>2回目</td><td>754</td><td>1.74</td><td>0.23</td></tr> <tr><td>3回目</td><td>490</td><td>1.68</td><td>0.07</td></tr> <tr><td>4回目</td><td>210</td><td>1.81</td><td>0.13</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>222</td><td>1.68</td><td>0.50</td></tr> <tr><td>6~9回目</td><td>248</td><td>1.62</td><td>0.90</td></tr> <tr><td>10~19回</td><td>293</td><td>1.61</td><td>0.83</td></tr> <tr><td>20回以上</td><td>236</td><td>1.63</td><td></td></tr> <tr><td>2回~: リピーター</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	t検定のp値	~1回: ビギナー				1回目	1,390	1.82	0.04	2回目	754	1.74	0.23	3回目	490	1.68	0.07	4回目	210	1.81	0.13	5回目	222	1.68	0.50	6~9回目	248	1.62	0.90	10~19回	293	1.61	0.83	20回以上	236	1.63		2回~: リピーター				<table border="1"> <thead> <tr> <th>訪日回数</th> <th>サンプル数</th> <th>平均訪問県数</th> <th>t検定のp値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>~3回: ビギナー</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1回目</td><td>892</td><td>2.03</td><td>0.85</td></tr> <tr><td>2回目</td><td>666</td><td>2.02</td><td>0.60</td></tr> <tr><td>3回目</td><td>478</td><td>2.05</td><td>0.03</td></tr> <tr><td>4回目</td><td>259</td><td>2.25</td><td>0.33</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>293</td><td>2.15</td><td>0.78</td></tr> <tr><td>6~9回目</td><td>380</td><td>2.17</td><td>0.51</td></tr> <tr><td>10~19回</td><td>307</td><td>2.24</td><td>0.88</td></tr> <tr><td>20回以上</td><td>209</td><td>2.22</td><td></td></tr> <tr><td>4回~: リピーター</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	t検定のp値	~3回: ビギナー				1回目	892	2.03	0.85	2回目	666	2.02	0.60	3回目	478	2.05	0.03	4回目	259	2.25	0.33	5回目	293	2.15	0.78	6~9回目	380	2.17	0.51	10~19回	307	2.24	0.88	20回以上	209	2.22		4回~: リピーター				<table border="1"> <thead> <tr> <th>訪日回数</th> <th>サンプル数</th> <th>平均訪問県数</th> <th>t検定のp値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>~3回: ビギナー</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1回目</td><td>224</td><td>1.92</td><td>0.78</td></tr> <tr><td>2回目</td><td>178</td><td>1.89</td><td>0.50</td></tr> <tr><td>3回目</td><td>160</td><td>1.81</td><td>0.09</td></tr> <tr><td>4回目</td><td>101</td><td>2.06</td><td>0.23</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>120</td><td>1.86</td><td>0.97</td></tr> <tr><td>6~9回目</td><td>162</td><td>1.86</td><td>0.18</td></tr> <tr><td>10~19回</td><td>167</td><td>2.02</td><td>0.09</td></tr> <tr><td>20回以上</td><td>88</td><td>1.81</td><td></td></tr> <tr><td>4回~: リピーター</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	t検定のp値	~3回: ビギナー				1回目	224	1.92	0.78	2回目	178	1.89	0.50	3回目	160	1.81	0.09	4回目	101	2.06	0.23	5回目	120	1.86	0.97	6~9回目	162	1.86	0.18	10~19回	167	2.02	0.09	20回以上	88	1.81		4回~: リピーター				<table border="1"> <thead> <tr> <th>訪日回数</th> <th>サンプル数</th> <th>平均訪問県数</th> <th>t検定のp値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>~1回: ビギナー</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1回目</td><td>2,771</td><td>3.65</td><td>0.00</td></tr> <tr><td>2回目</td><td>522</td><td>2.61</td><td>0.08</td></tr> <tr><td>3回目</td><td>182</td><td>2.39</td><td>0.57</td></tr> <tr><td>4回目</td><td>77</td><td>2.29</td><td>0.56</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>68</td><td>2.15</td><td>0.62</td></tr> <tr><td>6~9回目</td><td>95</td><td>2.26</td><td>0.67</td></tr> <tr><td>10~19回</td><td>84</td><td>2.18</td><td>0.17</td></tr> <tr><td>20回以上</td><td>76</td><td>2.45</td><td></td></tr> <tr><td>2回~: リピーター</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	t検定のp値	~1回: ビギナー				1回目	2,771	3.65	0.00	2回目	522	2.61	0.08	3回目	182	2.39	0.57	4回目	77	2.29	0.56	5回目	68	2.15	0.62	6~9回目	95	2.26	0.67	10~19回	84	2.18	0.17	20回以上	76	2.45		2回~: リピーター								
訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	t検定のp値																																																																																																																																																																																					
~1回: ビギナー																																																																																																																																																																																								
1回目	1,390	1.82	0.04																																																																																																																																																																																					
2回目	754	1.74	0.23																																																																																																																																																																																					
3回目	490	1.68	0.07																																																																																																																																																																																					
4回目	210	1.81	0.13																																																																																																																																																																																					
5回目	222	1.68	0.50																																																																																																																																																																																					
6~9回目	248	1.62	0.90																																																																																																																																																																																					
10~19回	293	1.61	0.83																																																																																																																																																																																					
20回以上	236	1.63																																																																																																																																																																																						
2回~: リピーター																																																																																																																																																																																								
訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	t検定のp値																																																																																																																																																																																					
~3回: ビギナー																																																																																																																																																																																								
1回目	892	2.03	0.85																																																																																																																																																																																					
2回目	666	2.02	0.60																																																																																																																																																																																					
3回目	478	2.05	0.03																																																																																																																																																																																					
4回目	259	2.25	0.33																																																																																																																																																																																					
5回目	293	2.15	0.78																																																																																																																																																																																					
6~9回目	380	2.17	0.51																																																																																																																																																																																					
10~19回	307	2.24	0.88																																																																																																																																																																																					
20回以上	209	2.22																																																																																																																																																																																						
4回~: リピーター																																																																																																																																																																																								
訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	t検定のp値																																																																																																																																																																																					
~3回: ビギナー																																																																																																																																																																																								
1回目	224	1.92	0.78																																																																																																																																																																																					
2回目	178	1.89	0.50																																																																																																																																																																																					
3回目	160	1.81	0.09																																																																																																																																																																																					
4回目	101	2.06	0.23																																																																																																																																																																																					
5回目	120	1.86	0.97																																																																																																																																																																																					
6~9回目	162	1.86	0.18																																																																																																																																																																																					
10~19回	167	2.02	0.09																																																																																																																																																																																					
20回以上	88	1.81																																																																																																																																																																																						
4回~: リピーター																																																																																																																																																																																								
訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	t検定のp値																																																																																																																																																																																					
~1回: ビギナー																																																																																																																																																																																								
1回目	2,771	3.65	0.00																																																																																																																																																																																					
2回目	522	2.61	0.08																																																																																																																																																																																					
3回目	182	2.39	0.57																																																																																																																																																																																					
4回目	77	2.29	0.56																																																																																																																																																																																					
5回目	68	2.15	0.62																																																																																																																																																																																					
6~9回目	95	2.26	0.67																																																																																																																																																																																					
10~19回	84	2.18	0.17																																																																																																																																																																																					
20回以上	76	2.45																																																																																																																																																																																						
2回~: リピーター																																																																																																																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>タイ</th> <th>英国</th> <th>米国</th> <th>オーストラリア</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>訪日回数</th> <th>サンプル数</th> <th>平均訪問県数</th> <th>t検定のp値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>~2回: ビギナー</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1回目</td><td>209</td><td>2.10</td><td>0.08</td></tr> <tr><td>2回目</td><td>81</td><td>2.36</td><td>0.11</td></tr> <tr><td>3回目</td><td>39</td><td>1.97</td><td>0.21</td></tr> <tr><td>4回目</td><td>27</td><td>2.37</td><td>0.40</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>29</td><td>2.07</td><td>0.06</td></tr> <tr><td>6~9回目</td><td>33</td><td>2.76</td><td>0.20</td></tr> <tr><td>10~19回</td><td>19</td><td>2.21</td><td>0.79</td></tr> <tr><td>20回以上</td><td>11</td><td>2.09</td><td></td></tr> <tr><td>3回~: リピーター</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> </td> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>訪日回数</th> <th>サンプル数</th> <th>平均訪問県数</th> <th>t検定のp値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>~2回: ビギナー</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1回目</td><td>188</td><td>3.23</td><td>0.48</td></tr> <tr><td>2回目</td><td>40</td><td>2.98</td><td>0.26</td></tr> <tr><td>3回目</td><td>18</td><td>2.33</td><td>0.82</td></tr> <tr><td>4回目</td><td>8</td><td>2.50</td><td>0.81</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>5</td><td>2.80</td><td>0.65</td></tr> <tr><td>6~9回目</td><td>13</td><td>2.46</td><td>0.09</td></tr> <tr><td>10~19回</td><td>5</td><td>4.00</td><td>0.07</td></tr> <tr><td>20回以上</td><td>9</td><td>1.33</td><td></td></tr> <tr><td>3回~: リピーター</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> </td> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>訪日回数</th> <th>サンプル数</th> <th>平均訪問県数</th> <th>t検定のp値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>~2回: ビギナー</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1回目</td><td>330</td><td>2.77</td><td>0.28</td></tr> <tr><td>2回目</td><td>90</td><td>2.57</td><td>0.06</td></tr> <tr><td>3回目</td><td>27</td><td>3.48</td><td>0.72</td></tr> <tr><td>4回目</td><td>11</td><td>3.18</td><td>0.48</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>15</td><td>2.60</td><td>0.23</td></tr> <tr><td>6~9回目</td><td>23</td><td>3.35</td><td>0.06</td></tr> <tr><td>10~19回</td><td>13</td><td>2.31</td><td>0.48</td></tr> <tr><td>20回以上</td><td>13</td><td>2.77</td><td></td></tr> <tr><td>3回~: リピーター</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> </td> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>訪日回数</th> <th>サンプル数</th> <th>平均訪問県数</th> <th>t検定のp値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>~2回: ビギナー</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1回目</td><td>260</td><td>3.33</td><td>0.34</td></tr> <tr><td>2回目</td><td>72</td><td>3.10</td><td>0.05</td></tr> <tr><td>3回目</td><td>30</td><td>2.30</td><td>0.73</td></tr> <tr><td>4回目</td><td>10</td><td>2.50</td><td>0.52</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>11</td><td>2.09</td><td>0.62</td></tr> <tr><td>6~9回目</td><td>16</td><td>1.81</td><td>0.79</td></tr> <tr><td>10~19回</td><td>5</td><td>2.00</td><td>1.00</td></tr> <tr><td>20回以上</td><td>3</td><td>2.00</td><td></td></tr> <tr><td>3回~: リピーター</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>	タイ	英国	米国	オーストラリア	<table border="1"> <thead> <tr> <th>訪日回数</th> <th>サンプル数</th> <th>平均訪問県数</th> <th>t検定のp値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>~2回: ビギナー</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1回目</td><td>209</td><td>2.10</td><td>0.08</td></tr> <tr><td>2回目</td><td>81</td><td>2.36</td><td>0.11</td></tr> <tr><td>3回目</td><td>39</td><td>1.97</td><td>0.21</td></tr> <tr><td>4回目</td><td>27</td><td>2.37</td><td>0.40</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>29</td><td>2.07</td><td>0.06</td></tr> <tr><td>6~9回目</td><td>33</td><td>2.76</td><td>0.20</td></tr> <tr><td>10~19回</td><td>19</td><td>2.21</td><td>0.79</td></tr> <tr><td>20回以上</td><td>11</td><td>2.09</td><td></td></tr> <tr><td>3回~: リピーター</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	t検定のp値	~2回: ビギナー				1回目	209	2.10	0.08	2回目	81	2.36	0.11	3回目	39	1.97	0.21	4回目	27	2.37	0.40	5回目	29	2.07	0.06	6~9回目	33	2.76	0.20	10~19回	19	2.21	0.79	20回以上	11	2.09		3回~: リピーター				<table border="1"> <thead> <tr> <th>訪日回数</th> <th>サンプル数</th> <th>平均訪問県数</th> <th>t検定のp値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>~2回: ビギナー</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1回目</td><td>188</td><td>3.23</td><td>0.48</td></tr> <tr><td>2回目</td><td>40</td><td>2.98</td><td>0.26</td></tr> <tr><td>3回目</td><td>18</td><td>2.33</td><td>0.82</td></tr> <tr><td>4回目</td><td>8</td><td>2.50</td><td>0.81</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>5</td><td>2.80</td><td>0.65</td></tr> <tr><td>6~9回目</td><td>13</td><td>2.46</td><td>0.09</td></tr> <tr><td>10~19回</td><td>5</td><td>4.00</td><td>0.07</td></tr> <tr><td>20回以上</td><td>9</td><td>1.33</td><td></td></tr> <tr><td>3回~: リピーター</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	t検定のp値	~2回: ビギナー				1回目	188	3.23	0.48	2回目	40	2.98	0.26	3回目	18	2.33	0.82	4回目	8	2.50	0.81	5回目	5	2.80	0.65	6~9回目	13	2.46	0.09	10~19回	5	4.00	0.07	20回以上	9	1.33		3回~: リピーター				<table border="1"> <thead> <tr> <th>訪日回数</th> <th>サンプル数</th> <th>平均訪問県数</th> <th>t検定のp値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>~2回: ビギナー</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1回目</td><td>330</td><td>2.77</td><td>0.28</td></tr> <tr><td>2回目</td><td>90</td><td>2.57</td><td>0.06</td></tr> <tr><td>3回目</td><td>27</td><td>3.48</td><td>0.72</td></tr> <tr><td>4回目</td><td>11</td><td>3.18</td><td>0.48</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>15</td><td>2.60</td><td>0.23</td></tr> <tr><td>6~9回目</td><td>23</td><td>3.35</td><td>0.06</td></tr> <tr><td>10~19回</td><td>13</td><td>2.31</td><td>0.48</td></tr> <tr><td>20回以上</td><td>13</td><td>2.77</td><td></td></tr> <tr><td>3回~: リピーター</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	t検定のp値	~2回: ビギナー				1回目	330	2.77	0.28	2回目	90	2.57	0.06	3回目	27	3.48	0.72	4回目	11	3.18	0.48	5回目	15	2.60	0.23	6~9回目	23	3.35	0.06	10~19回	13	2.31	0.48	20回以上	13	2.77		3回~: リピーター				<table border="1"> <thead> <tr> <th>訪日回数</th> <th>サンプル数</th> <th>平均訪問県数</th> <th>t検定のp値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>~2回: ビギナー</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1回目</td><td>260</td><td>3.33</td><td>0.34</td></tr> <tr><td>2回目</td><td>72</td><td>3.10</td><td>0.05</td></tr> <tr><td>3回目</td><td>30</td><td>2.30</td><td>0.73</td></tr> <tr><td>4回目</td><td>10</td><td>2.50</td><td>0.52</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>11</td><td>2.09</td><td>0.62</td></tr> <tr><td>6~9回目</td><td>16</td><td>1.81</td><td>0.79</td></tr> <tr><td>10~19回</td><td>5</td><td>2.00</td><td>1.00</td></tr> <tr><td>20回以上</td><td>3</td><td>2.00</td><td></td></tr> <tr><td>3回~: リピーター</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	t検定のp値	~2回: ビギナー				1回目	260	3.33	0.34	2回目	72	3.10	0.05	3回目	30	2.30	0.73	4回目	10	2.50	0.52	5回目	11	2.09	0.62	6~9回目	16	1.81	0.79	10~19回	5	2.00	1.00	20回以上	3	2.00		3回~: リピーター			
タイ	英国	米国	オーストラリア																																																																																																																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>訪日回数</th> <th>サンプル数</th> <th>平均訪問県数</th> <th>t検定のp値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>~2回: ビギナー</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1回目</td><td>209</td><td>2.10</td><td>0.08</td></tr> <tr><td>2回目</td><td>81</td><td>2.36</td><td>0.11</td></tr> <tr><td>3回目</td><td>39</td><td>1.97</td><td>0.21</td></tr> <tr><td>4回目</td><td>27</td><td>2.37</td><td>0.40</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>29</td><td>2.07</td><td>0.06</td></tr> <tr><td>6~9回目</td><td>33</td><td>2.76</td><td>0.20</td></tr> <tr><td>10~19回</td><td>19</td><td>2.21</td><td>0.79</td></tr> <tr><td>20回以上</td><td>11</td><td>2.09</td><td></td></tr> <tr><td>3回~: リピーター</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	t検定のp値	~2回: ビギナー				1回目	209	2.10	0.08	2回目	81	2.36	0.11	3回目	39	1.97	0.21	4回目	27	2.37	0.40	5回目	29	2.07	0.06	6~9回目	33	2.76	0.20	10~19回	19	2.21	0.79	20回以上	11	2.09		3回~: リピーター				<table border="1"> <thead> <tr> <th>訪日回数</th> <th>サンプル数</th> <th>平均訪問県数</th> <th>t検定のp値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>~2回: ビギナー</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1回目</td><td>188</td><td>3.23</td><td>0.48</td></tr> <tr><td>2回目</td><td>40</td><td>2.98</td><td>0.26</td></tr> <tr><td>3回目</td><td>18</td><td>2.33</td><td>0.82</td></tr> <tr><td>4回目</td><td>8</td><td>2.50</td><td>0.81</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>5</td><td>2.80</td><td>0.65</td></tr> <tr><td>6~9回目</td><td>13</td><td>2.46</td><td>0.09</td></tr> <tr><td>10~19回</td><td>5</td><td>4.00</td><td>0.07</td></tr> <tr><td>20回以上</td><td>9</td><td>1.33</td><td></td></tr> <tr><td>3回~: リピーター</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	t検定のp値	~2回: ビギナー				1回目	188	3.23	0.48	2回目	40	2.98	0.26	3回目	18	2.33	0.82	4回目	8	2.50	0.81	5回目	5	2.80	0.65	6~9回目	13	2.46	0.09	10~19回	5	4.00	0.07	20回以上	9	1.33		3回~: リピーター				<table border="1"> <thead> <tr> <th>訪日回数</th> <th>サンプル数</th> <th>平均訪問県数</th> <th>t検定のp値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>~2回: ビギナー</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1回目</td><td>330</td><td>2.77</td><td>0.28</td></tr> <tr><td>2回目</td><td>90</td><td>2.57</td><td>0.06</td></tr> <tr><td>3回目</td><td>27</td><td>3.48</td><td>0.72</td></tr> <tr><td>4回目</td><td>11</td><td>3.18</td><td>0.48</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>15</td><td>2.60</td><td>0.23</td></tr> <tr><td>6~9回目</td><td>23</td><td>3.35</td><td>0.06</td></tr> <tr><td>10~19回</td><td>13</td><td>2.31</td><td>0.48</td></tr> <tr><td>20回以上</td><td>13</td><td>2.77</td><td></td></tr> <tr><td>3回~: リピーター</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	t検定のp値	~2回: ビギナー				1回目	330	2.77	0.28	2回目	90	2.57	0.06	3回目	27	3.48	0.72	4回目	11	3.18	0.48	5回目	15	2.60	0.23	6~9回目	23	3.35	0.06	10~19回	13	2.31	0.48	20回以上	13	2.77		3回~: リピーター				<table border="1"> <thead> <tr> <th>訪日回数</th> <th>サンプル数</th> <th>平均訪問県数</th> <th>t検定のp値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>~2回: ビギナー</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1回目</td><td>260</td><td>3.33</td><td>0.34</td></tr> <tr><td>2回目</td><td>72</td><td>3.10</td><td>0.05</td></tr> <tr><td>3回目</td><td>30</td><td>2.30</td><td>0.73</td></tr> <tr><td>4回目</td><td>10</td><td>2.50</td><td>0.52</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>11</td><td>2.09</td><td>0.62</td></tr> <tr><td>6~9回目</td><td>16</td><td>1.81</td><td>0.79</td></tr> <tr><td>10~19回</td><td>5</td><td>2.00</td><td>1.00</td></tr> <tr><td>20回以上</td><td>3</td><td>2.00</td><td></td></tr> <tr><td>3回~: リピーター</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	t検定のp値	~2回: ビギナー				1回目	260	3.33	0.34	2回目	72	3.10	0.05	3回目	30	2.30	0.73	4回目	10	2.50	0.52	5回目	11	2.09	0.62	6~9回目	16	1.81	0.79	10~19回	5	2.00	1.00	20回以上	3	2.00		3回~: リピーター								
訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	t検定のp値																																																																																																																																																																																					
~2回: ビギナー																																																																																																																																																																																								
1回目	209	2.10	0.08																																																																																																																																																																																					
2回目	81	2.36	0.11																																																																																																																																																																																					
3回目	39	1.97	0.21																																																																																																																																																																																					
4回目	27	2.37	0.40																																																																																																																																																																																					
5回目	29	2.07	0.06																																																																																																																																																																																					
6~9回目	33	2.76	0.20																																																																																																																																																																																					
10~19回	19	2.21	0.79																																																																																																																																																																																					
20回以上	11	2.09																																																																																																																																																																																						
3回~: リピーター																																																																																																																																																																																								
訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	t検定のp値																																																																																																																																																																																					
~2回: ビギナー																																																																																																																																																																																								
1回目	188	3.23	0.48																																																																																																																																																																																					
2回目	40	2.98	0.26																																																																																																																																																																																					
3回目	18	2.33	0.82																																																																																																																																																																																					
4回目	8	2.50	0.81																																																																																																																																																																																					
5回目	5	2.80	0.65																																																																																																																																																																																					
6~9回目	13	2.46	0.09																																																																																																																																																																																					
10~19回	5	4.00	0.07																																																																																																																																																																																					
20回以上	9	1.33																																																																																																																																																																																						
3回~: リピーター																																																																																																																																																																																								
訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	t検定のp値																																																																																																																																																																																					
~2回: ビギナー																																																																																																																																																																																								
1回目	330	2.77	0.28																																																																																																																																																																																					
2回目	90	2.57	0.06																																																																																																																																																																																					
3回目	27	3.48	0.72																																																																																																																																																																																					
4回目	11	3.18	0.48																																																																																																																																																																																					
5回目	15	2.60	0.23																																																																																																																																																																																					
6~9回目	23	3.35	0.06																																																																																																																																																																																					
10~19回	13	2.31	0.48																																																																																																																																																																																					
20回以上	13	2.77																																																																																																																																																																																						
3回~: リピーター																																																																																																																																																																																								
訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	t検定のp値																																																																																																																																																																																					
~2回: ビギナー																																																																																																																																																																																								
1回目	260	3.33	0.34																																																																																																																																																																																					
2回目	72	3.10	0.05																																																																																																																																																																																					
3回目	30	2.30	0.73																																																																																																																																																																																					
4回目	10	2.50	0.52																																																																																																																																																																																					
5回目	11	2.09	0.62																																																																																																																																																																																					
6~9回目	16	1.81	0.79																																																																																																																																																																																					
10~19回	5	2.00	1.00																																																																																																																																																																																					
20回以上	3	2.00																																																																																																																																																																																						
3回~: リピーター																																																																																																																																																																																								

出所: 観光庁「2014年訪日外国人消費動向調査」

表 2-6 タイにおけるビギナー／リピーターの定義

訪日2回目と3回目で、統計的な有意差が最も多い(訪日5回目以降を除く) ⇒ 訪日2回目までをビギナー、3回目以降をリピーターと定義

訪日回数	サンプル数	平均訪問県数	訪問ルート割合(%)																
			北海道ルート	東北ルート	関東ルート	北陸信越ルート	中部ルート	近畿ルート	中国ルート	四国ルート	九州ルート	沖縄ルート	ゴールデンルート_東名	ゴールデンルート_東名東	ゴールデンルート_東名東	ゴールデンルート_東名東	昇龍道ルート	その他	
総計	449	2.20	15.6	1.1	34.3	1.8	10.2	18.5	0.4	0.4	6.0	0.0	8.5	10.0	2.7	0.7	0.0	0.7	4.7
1回目	209	2.10	15.3	1.4	34.9	1.4	11.5	22.5	1.0	0.5	4.3	0.0	10.0	12.4	1.4	0.0	0.0	0.0	3.8
2回目	81	2.36	13.6	1.2	29.6	1.2	13.6	17.3	0.0	0.0	4.9	0.0	11.1	9.9	6.2	0.0	0.0	2.5	4.9
3回目	39	1.97	25.6	0.0	35.9	0.0	7.7	10.3	0.0	0.0	10.3	0.0	2.6	10.3	2.6	0.0	0.0	2.6	5.1
4回目	27	2.37	18.5	0.0	33.3	0.0	7.4	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	3.7	11.1	3.7	3.7	0.0	0.0	3.7
5回目	29	2.07	13.8	0.0	44.8	0.0	3.4	10.3	0.0	3.4	13.8	0.0	3.4	0.0	6.9	0.0	0.0	0.0	3.4
6~9回目	33	2.76	15.2	0.0	39.4	3.0	9.1	12.1	0.0	0.0	3.0	0.0	6.1	6.1	0.0	6.1	0.0	0.0	9.1
10~19回	19	2.21	15.8	5.3	31.6	10.5	0.0	10.5	0.0	0.0	10.5	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3
20回以上	11	2.09	0.0	0.0	9.1	9.1	18.2	54.5	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1
不明	1	1.00	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

出所: 観光庁「2014年訪日外国人旅行者消費動向調査」

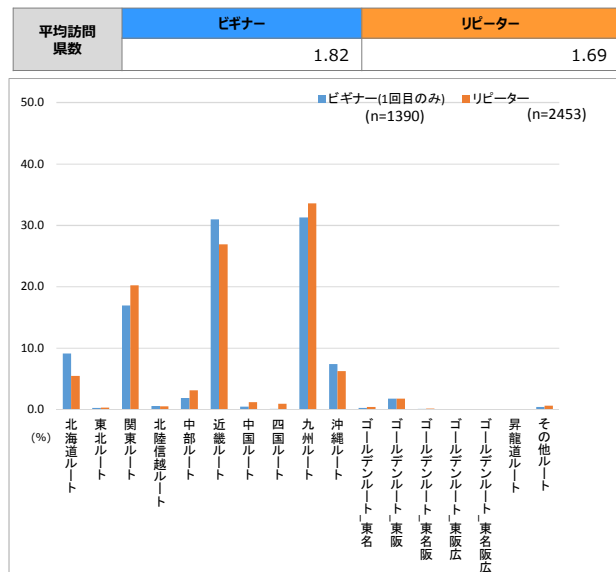
以上の前提を踏まえ、分析を行った結果を以下に示すこととするが、本稿では、分析結果の例として、韓国、中国、タイ、英国の分析結果を紹介する。

10 赤線は統計的に有意差がもっとも大きかった(t検定のp値が最も小さい)区分を示す。

(a) 韓国

韓国からの旅行者について、訪日経験（ビギナー／リピーター）別に平均訪問県数及び訪問ルート割合を整理した（図 2-6）。

ビギナーと比較して、リピーターは平均訪問県数がやや少ない。ルートを見ると、リピーターは北海道、近畿ルートへの訪問率が低く、関東、九州ルートへの訪問率が高い。



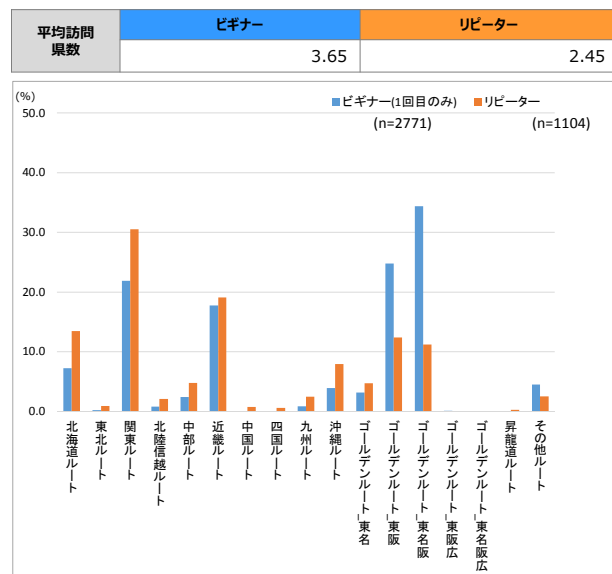
出所：観光庁「2014 年訪日外国人消費動向調査」

図 2-6 訪日経験別の平均訪問県数及び訪問ルート割合（韓国）

(b) 中国

中国からの旅行者について、訪日経験（ビギナー／リピーター）別に平均訪問県数及び訪問ルート割合を整理した（図 2-7）。

ビギナーと比較して、リピーターは平均訪問県数が大幅に少ない。ルートを見ると、リピーターはゴールデンルート（東阪）の訪問率が約半分であり、ゴールデンルート（東名阪）の訪問率が約 70% 低く、関東ルートへの訪問率が約 40% 高く、北海道ルートへの訪問率が約 90% 高い。また、上記以外のルート（北陸信越、中部、近畿、中国、九州、沖縄）の訪問率がリピーターはやや高い。



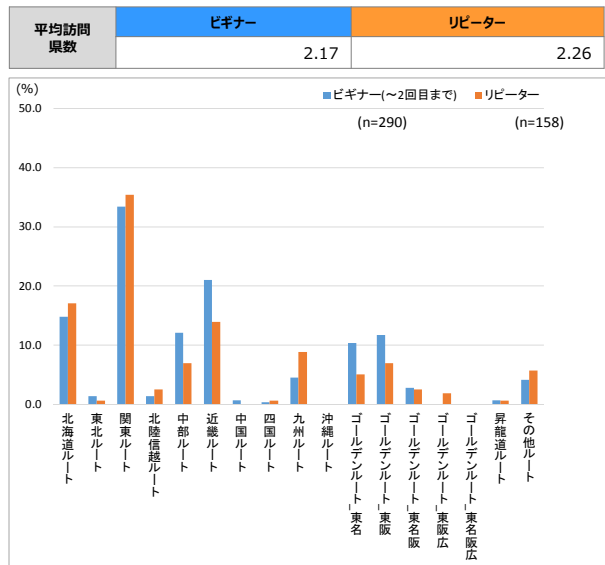
出所：観光庁「2014 年訪日外国人消費動向調査」

図 2-7 訪日経験別の平均訪問県数及び訪問ルート割合（中国）

(c) タイ

タイからの旅行者について、訪日経験（ビギナー／リピーター）別に平均訪問県数及び訪問ルート割合を整理した（図 2-8）。

ビギナーとリピーターで、平均訪問県数に訪問県数に大きな変化は生じない。ルートを見ると、リピーターは中部、近畿、ゴールデンルート（東名、東阪）の訪問率が低く、北海道、関東、九州ルートの訪問率が高い。



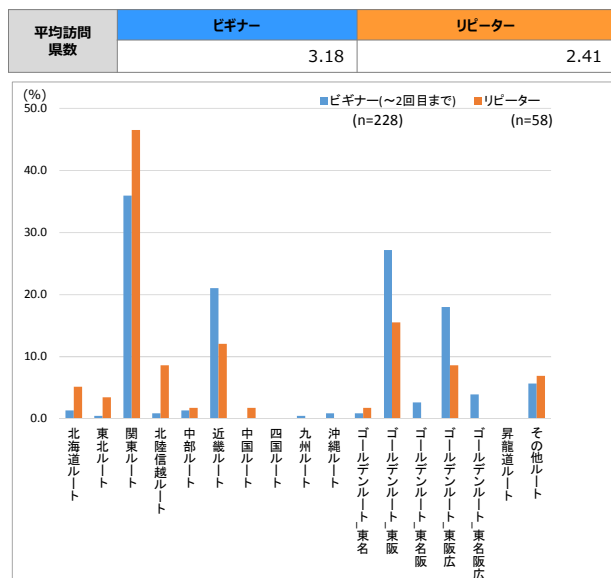
出所：観光庁「2014 年訪日外国人消費動向調査」

図 2-8 訪日経験別の平均訪問県数及び訪問ルート割合（タイ）

(d) 英国

英国からの旅行者について、訪日経験（ビギナー／リピーター）別に平均訪問県数及び訪問ルート割合を整理した（図 2-9）¹¹。

ビギナーと比較して、リピーターは平均訪問県数が低い。ルートを見ると、リピーターは近畿及びゴールデンルート（東阪）が約 40% 低く、ゴールデンルート（東阪広）の訪問率が約 50% 低く、北海道、東北、関東、北陸信越、中国ルート、四国ルートの訪問率が高い。特に関東ルートは約 30% 高く、北陸信越ルートにいたっては約 900% 高い。



出所：観光庁「2014 年訪日外国人消費動向調査」

図 2-9 訪日経験別の平均訪問県数及び訪問ルート割合（英国）

¹¹ リピーターはサンプル数が少ない点に注意が必要。

(3) 訪日形態別分析

① 訪問ルートとの関係

訪日外国人旅行者の国内流動パターンは、旅行の形態によっても訪問先の傾向が異なるのではないかという仮説のもと（例えば、団体旅行であれば貸切バス等によってゴールデンルート等有名な訪問地を訪れると想定される一方、個人旅行では、認知度の低い地域を好んで訪問することも考えられる）、国・地域ごとに、訪日形態別の訪問ルートの割合を整理した。

具体的には、訪日形態を「団体ツアー」「個人旅行向けパッケージ」「個別手配」の3つに区分した上で、平均訪問県数の変化を分析したほか、表 2-12 に準ずる訪問ルートへの訪問率を分析することとし、訪日旅行市場における個人旅行シェアの増加傾向を鑑み、団体ツアーの訪問率を基準として個人旅行向けパッケージ、個別手配との比較を行った。

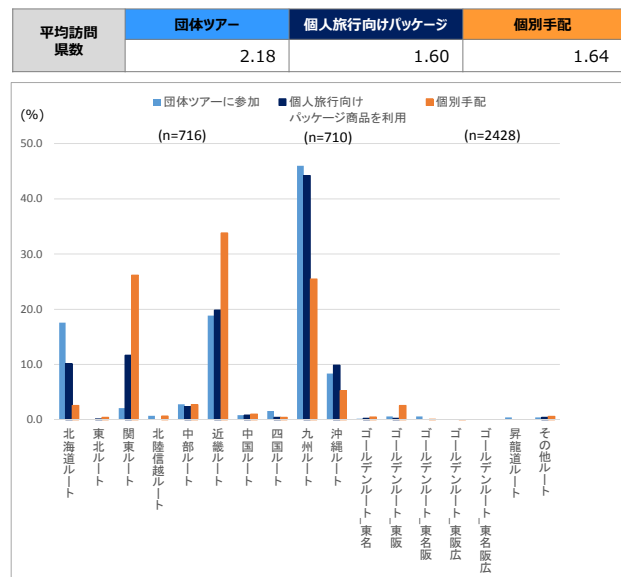
本稿では、分析結果の例として、韓国、中国、タイ、英国の分析結果を紹介する。

(a) 韓国

韓国からの旅行者について、訪日形態（団体ツアー／個人旅行向けパッケージ／個別手配）別に平均訪問県数及び訪問ルートの割合を整理した（図 2-10）。

団体ツアーと比較して、個人旅行（個人旅行向けパッケージ及び個別手配）の平均訪問県数は少ない。ルートをみると、団体ツアーは九州ルートの訪問率が非常に高く（約 50%）、次いで北海道、近畿ルートの訪問率が高い。

個人旅行では、個人向けパッケージは団体ツアーと訪問率が比較的似通っている一方、個別手配をみると団体ツアーと比較して北海道ルートが約 85%低く、九州ルートは約 45%低い。また、関東ルートが約 1150%、近畿ルートが約 80%高いなど、団体ツアーと大きく傾向が異なる。

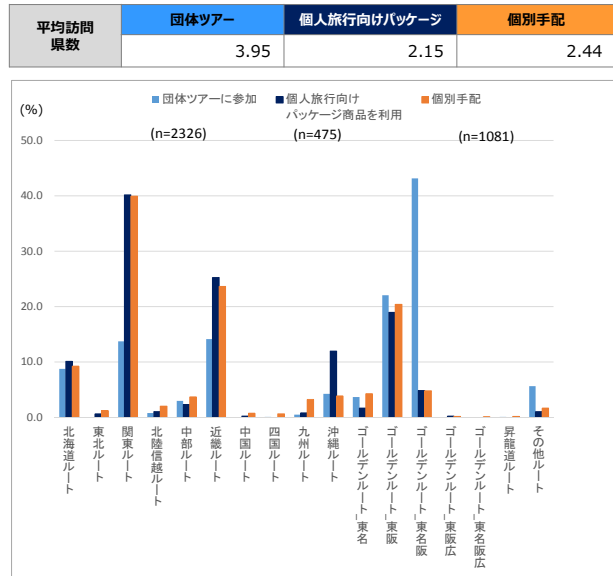


出所：観光庁「2014 年訪日外国人消費動向調査」
 図 2-10 訪日形態別の平均訪問県数及び訪問ルート割合 (韓国)

(b) 中国

中国からの旅行者について、訪日形態（団体ツアー／個人旅行向けパッケージ／個別手配）別に平均訪問県数及び訪問ルート割合を整理した（図 2-11）。

団体ツアーと比較して、個人旅行（個人旅行向けパッケージ及び個別手配）の平均訪問県数は少ない。ルートを見ると、団体ツアーはゴールデンルート（東名阪）が非常に高い（約 45%）が、個人旅行では同ルートは約 90%低く¹²、関東、近畿ルートへ分散する。



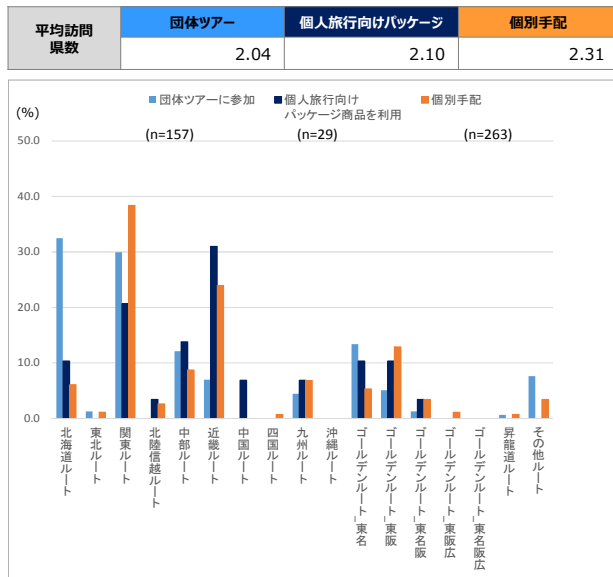
出所：観光庁「2014 年訪日外国人消費動向調査」

図 2-11 訪日形態別の平均訪問県数及び訪問ルート割合（中国）

(c) タイ

タイからの旅行者について、訪日形態（団体ツアー／個人旅行向けパッケージ／個別手配）別に平均訪問県数及び訪問ルート割合を整理した（図 2-12）。

団体ツアーと比較して、個人旅行（個人旅行向けパッケージ及び個別手配）の平均訪問県数はやや多い。ルートを見ると、団体ツアーは、北海道、関東ルートの訪問率が高い（それぞれ約 30%）が、個人旅行では北海道ルートが約 75%低く、近畿ルートの訪問率が約 300%高い¹³。



出所：観光庁「2014 年訪日外国人消費動向調査」

図 2-12 訪日形態別の平均訪問県数及び訪問ルート割合（タイ）

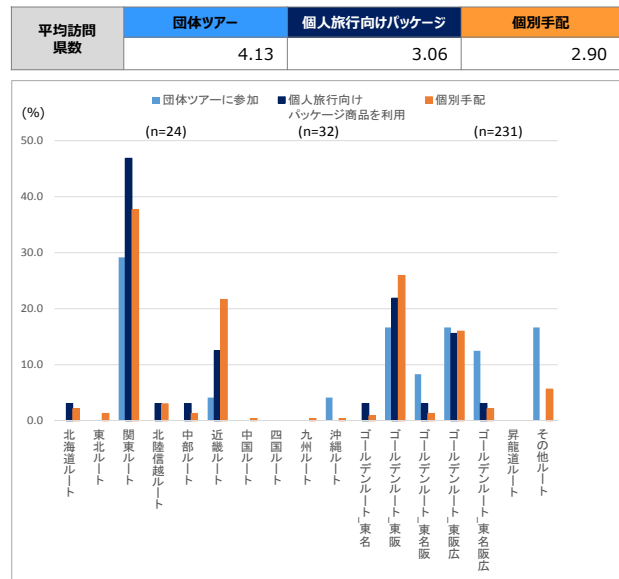
¹² 団体ツアーと比較した場合の、個人旅行向けパッケージ及び個別手配の減少率を平均して算出。

¹³ 団体ツアーと比較した場合の、個人旅行向けパッケージ及び個別手配の増減率を平均して算出。

(d) 英国

英国からの旅行者について、訪日形態（団体ツアー／個人旅行向けパッケージ／個別手配）別に平均訪問県数及び訪問ルート割合を整理した（図 2-13）。

団体ツアーと比較して、個人旅行（個人旅行向けパッケージ及び個別手配）の平均訪問県数は少ない。ルートを見ると、団体ツアーは関東ルート（約 30%）の訪問率が高い。個人旅行では、ゴールデンルート（東名阪広）が約 75% 低く、近畿ルート（約 300% 高く¹⁴、それ以外の地方ルート（北海道、東北、北陸信越）も高い。また、旅行形態を問わず、ゴールデンルート（東名阪広）の一定の訪問がみられる。なお、サンプル数に偏りがある点に注意が必要である。



出所：観光庁「2014 年訪日外国人消費動向調査」

図 2-13 訪日形態別の平均訪問県数及び訪問ルート割合（英国）

3. 予測モデル検討

3.1 モデルの全体構造

実態分析の結果を踏まえながら、予測モデルの構造を検討した（図 3-1）。

具体的には、まず、本稿 2.4(1)国・地域ごとの国内訪問地域の傾向から、国・地域ごとに国内訪問地域の傾向及び流動パターンが異なることが確認できた。また、更に、訪日経験（ビギナー／リピーター）や訪日形態（団体旅行／個人旅行¹⁵）によっても、訪問ルートに変化が生じることが確認できた。

そこで、これらの要素が表現可能なモデルを検討することとし、交通量予測などで用いられる段階推計の手法を参考に、訪日外国人旅行者 3000 万人をコントロールトータルとして、「国・地域ごとの訪日外国人旅行者数を予測するモデル」（以下、「インバウンド総数予測モデル」とする。）と、「国・地域ごと・属性ごとの国内訪問地域分布の傾向」を組み合わせつつ、訪日経験・訪日形態の構成率を外生的に与えることで、国内訪問地域の将来予測値を得るモデルの構築を試みた（図 3-1）。

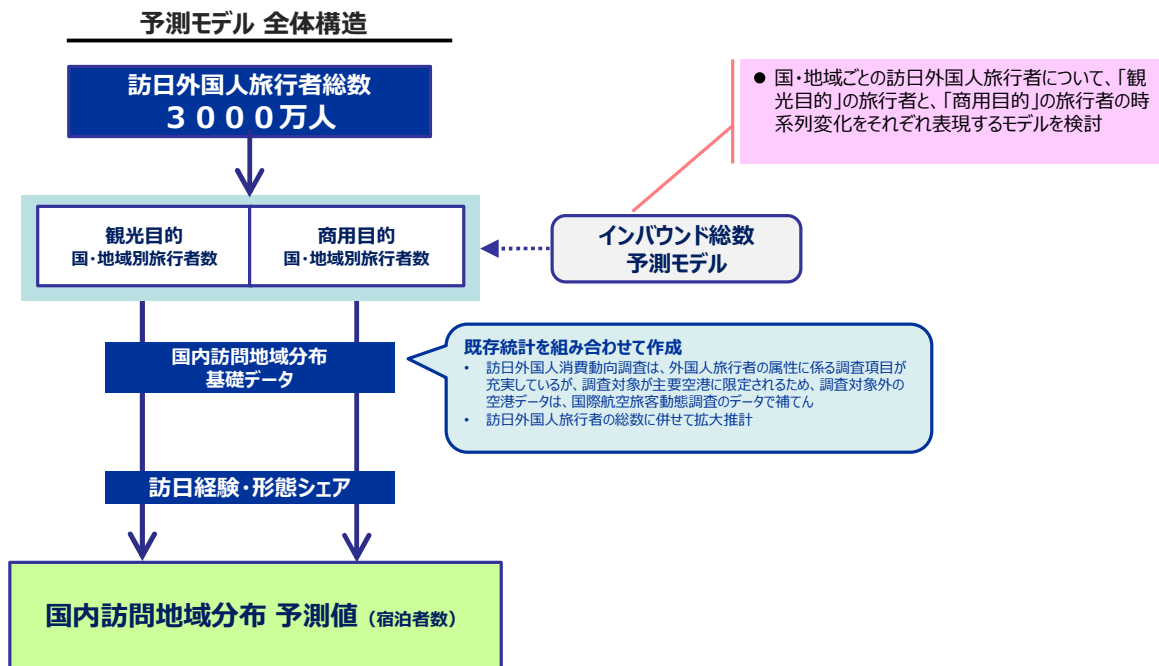
インバウンド総数予測モデルについては、2.3 目的別訪問者数 時系列変化（観光目的／

¹⁴ 団体ツアーと比較した場合の、個人旅行向けパッケージ及び個別手配の増減率を平均して算出。

¹⁵ 個人旅行は、「個人旅行向けパッケージ商品」及び「個別手配」を指す。

商用目的)の分析結果を踏まえ、訪日目的ごとの訪日外国人旅行者数を表現するモデルを検討した。

また、国・地域ごとの国内訪問地域分布の傾向については、既存統計を組み合わせることで作成した基礎データに基づいて設定することとし、属性ごとの現在の行き先¹⁶が将来においても維持されると仮定した上で、訪日経験、訪日形態等の属性シェアを変化させることによって将来の国内訪問地域分布を表現することとした。



3.2 インバウンド総数予測モデル

(1) モデルの概要

将来の国・地域別の訪日外国人旅行者数は、将来の発地国・地域の人口や、発地国・地域と日本との関係性等の影響を受ける。具体的には、発地国・地域の人口、所得水準や、日本円に対する各国・地域通貨の為替レート、査証発給要件、日本の魅力度等が影響するものと考えられる。そのため、インバウンド総数予測モデルについては、発地国・地域別の社会経済指標や日本側との関係性を説明変数とした多変量回帰モデルを検討することとした。なお、訪日目的（観光目的／商用目的）によって旅行の動機は異なり、訪日外国人旅行者数の増加率も異なることから、訪日目的別にモデルを分割することとした（図 3-2）。

観光目的モデルについては、説明変数として、「中・高所得者層人口」「所得水準（一人当たり実質 GDP）」「為替レート」「日本就航路線数」「査証（数次・免除）」「ネガティブ要素ダミー（東日本大震災、尖閣問題）」とともに、日本の魅力度を表現する指標として、「世界

¹⁶ サンプル数の不足を補うとともに、マクロ的な傾向を捉えるために、直近 5 年間（2010 年～2014 年）の統計データをプールし、属性ごとの現在の行き先とした。

遺産登録数」「国・地域別インターネット普及率」「日本旅行」検索回数」を用いることとした。

また、商用目的モデルについては、ビジネスに影響する要因のみ着目し、説明変数として、「海外 GDP」「日本実質 GDP」「為替レート」「日本路線就航数」「ネガティブ要素ダミー（世界金融危機）」を用いることとした。

なお、モデル構築に用いたデータは表 3-1 のとおりであり、ビジットジャパン事業の重点市場である 20 カ国・地域¹⁷×10 時点（2005～2014 年）のデータを使用した。

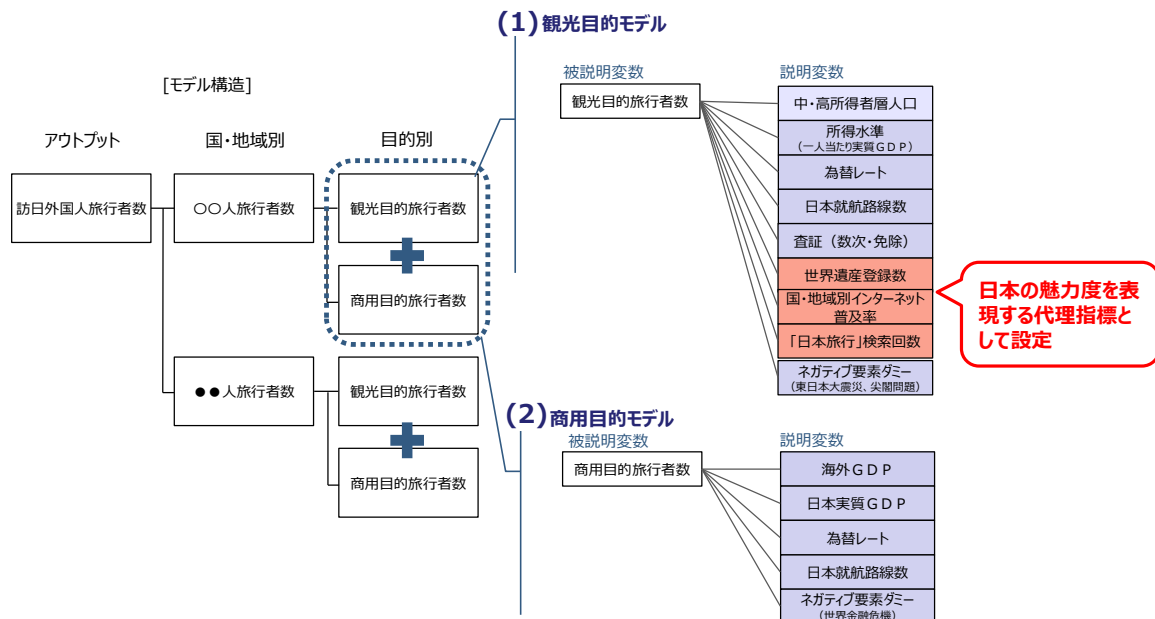


図 3-2 インバウンド総数予測モデル モデル構造

表 3-1 モデル構築に使用したデータ一覧

指標		出典等	備考
旅客流動	訪日外国人旅行者数	日本政府観光局（JNTO）「訪日外客数の動向」	日本居住者を含まず船舶含む
社会 経済 指標	1人当たり GDP	IMF 「 World Economic Outlook Database」 2015 年 10 月	購買力平価ベースデフレータを 2005 年 = 1.00 で基準化して、PPP に乗算する。
	為替	IMF 「 World Economic Outlook Database」2015 年 10 月	—
	人口	国連「World Population Prospects」The 2015 Revision	—

¹⁷ 韓国、台湾、香港、中国、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、インド、英国、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、ロシア、米国、カナダ、オーストラリア

	所得階層シェア	経済産業省「新中間層獲得戦略研究会」のモデルを用いて、1人当たりGDPから設定	(モデルの推計値)
交通サービス水準	路線数	OAG 時刻表 (2004年～2014年)	—
	運賃水準	LCC シェア : OAG 時刻表 LCC の運賃水準は FSC の水準の半分と想定して、LCC シェアから運賃水準を設定。 (FSC100%の場合に 100)	LCC シェアは座席数から設定 経路便含まず
魅力度関連指標	査証(数次・免除)	外務省ウェブサイト (平成 27 年 12 月時点) http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/index.html	—
	世界遺産登録数	文化庁ウェブサイト (平成 27 年 12 月時点) http://bunka.nii.ac.jp/special_content/world 林野庁ウェブサイト (平成 27 年 12 月時点) http://www.rinya.maff.go.jp/j/sin_riyou/sekaiisan/nihon_sekaiisan.html	—
	国・地域別インターネット普及率	ITU 「Percentage of Individuals using the Internet 」	—
	「日本旅行」検索数	Google トレンド、百度指数 (中国のみ)	現地語で検索

(2) モデルの再現性検証

① 観光目的モデル

観光目的モデルの算出式は、国・地域別・時系列別のパネルデータを用いた乗法型の重回帰モデルとし、2005年～2014年のデータを用いてパラメータ推定を行った。パラメータ推定に使用した期間における国・地域別の再現性は、韓国の一部期間(2007～2009年)を除き、比較的良好的な結果となった。

検証結果の例として、アジアの5つの国・地域(韓国、台湾、香港、中国、タイ)の実績及び再現結果を図3-3に示す。

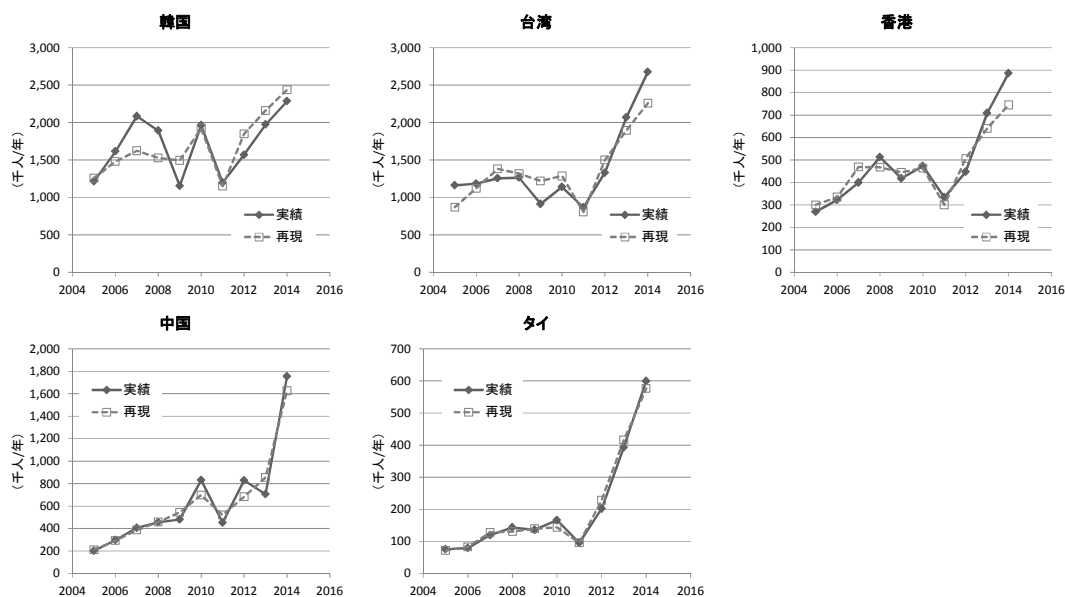


図 3-3 観光目的モデルの再現性(韓国、台湾、香港、中国、タイ)

② 商用目的モデル

モデル式は、訪日目的モデルと同様に国・地域別・時系列別のパネルデータを用いた乗法型の重回帰モデルとした上で、商用に影響する要因にのみ着目し、海外実質 GDP 及び日本実質 GDP 等の限定した説明変数を候補とし、2005 年～2014 年のデータを用いてパラメータ推定を行った。パラメータ推定に使用した期間（2005～2014 年）の国・地域別の再現性は、いずれも比較的良好な結果となった。検証結果の例として、アジアの 5 つの国・地域（韓国、台湾、香港、中国、タイ）の実績及び再現結果を図 3-4 に示す。

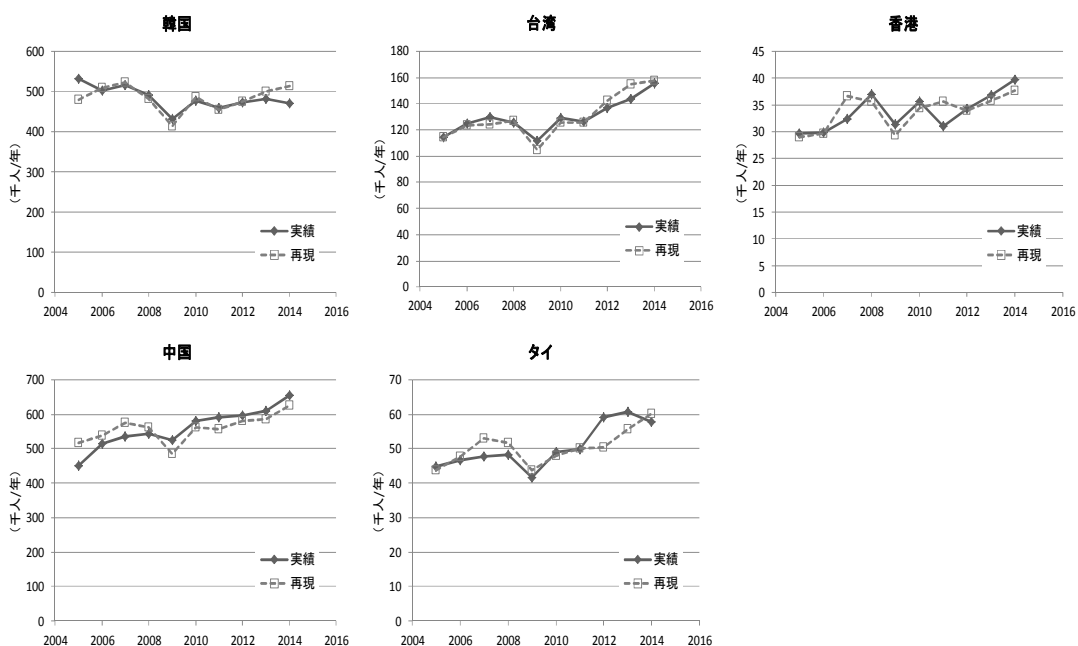


図 3-4 商用目的モデルの再現性(韓国、台湾、香港、中国、タイ)

4. シナリオに基づく予測の実施

検討した予測モデル及び国内訪問地域分布基礎データを活用し、訪日 3000 万人時代における外国人旅行者の国内訪問地域分布の予測を試みた。なお、本予測は、新たな観光施策の実施等については考慮せずに、表 4-1 に示す、路線数等の交通サービス水準や査証の発給等の魅力度関連指標は現状維持のままで行っている。

4.1 予測にあたっての前提条件

検討したモデルを使って、3000 万人時代の旅行者数の構成を推計するために、実質 GDP、為替レート、人口といった社会経済指標については、政府機関や国際機関で公表されている将来見通しに準じる設定とし、将来見通しが公表されていない交通サービス水準や、日本の魅力度関連の指標については、基本的に現状維持をベースとした（表 4-1）。

なお、実際には、航空路線数や航空運賃水準（LCC シェア）等のサービス水準は、近距離アジア線を中心に向上する傾向にあるため、こうした国・地域の旅行者数を中心に、やや過小推計の方向となる点に留意が必要である。

表 4-1 予測にあたっての前提条件(交通サービス水準・魅力度関連指標は現状維持)

主な説明変数	設定根拠、考え方	
社会経済指標	一人当たりGDP	～2020年:IMF「World Economic Outlook Database」2015年10月 2021年～:一人当たりGDP成長率は上記の2015年から2020年の平均値
	為替	～2020年:IMF「World Economic Outlook Database」2015年10月 2021年～:2020年度推計値で固定
	人口	国連「World Population Prospects」The2015 Revision
	所得階層シェア	経済産業省「新中間層獲得戦略研究会」のモデルを用いて、一人当たりGDPから設定
交通サービス水準	路線数	現状
	運賃水準 (LCCシェア)	現状
魅力度関連指標	査証	現状
	世界遺産登録数	現状
	インターネット普及率	趨勢(100%が上限の成長率曲線)
	「日本旅行」検索数	現状

4.2 予測結果(交通サービス水準・魅力度関連指標は現状維持の場合)

(1) 3000 万人時代における訪日外国人旅行者の国内訪問地域分布

① 都道府県別宿泊者数の予測

3000 万人時代における訪日外国人旅行者の国内訪問地域分布を予測した(表 4-2)。

予測の前提として、訪日経験シェア（ビギナー／リピーター）、訪日形態シェア（団体旅

行／個人旅行¹⁸⁾については2014年時点と同等とした。また、国内訪問地域分布の単位については、経済波及効果が高い「滞在型観光客」の数を捉えることを目的として、訪問者数ではなく、宿泊者数を単位とすることとした。

宿泊者数を表現するにあたっては、宿泊旅行統計に準ずる値を算出することとした。具体的には、訪日外国人旅行者が3000万人に到達した時点の国・地域シェアと、国内訪問地域分布基礎データを掛け合わせ、国内訪問地域分布データにおける都道府県ごとの宿泊者数及び拡大率(2014年比)を算出した上で、当該拡大率を「宿泊旅行統計」統計値(2014年)に適用して算出した。

宿泊者数の増加率について、1340万人時代¹⁹⁾と3000万人時代で比較すると、埼玉県、新潟県、山梨県、島根県、福岡県、大分県で相対的に高い結果となった。

表 4-2 将来予測に基づく3000万人時代の訪日外国人旅行者の都道府県宿泊者数²⁰⁾

	外国人延べ宿泊者数(千人泊/年)					外国人延べ宿泊者数(千人泊/年)			
	1340万人時代	3000万人時代	増分	増加率(倍)		1340万人時代	3000万人時代	増分	増加率(倍)
1 北海道	3,834	10,102	6,268	2.6	26 京都府	2,813	7,724	4,911	2.7
2 青森県	72	164	91	2.3	27 大阪府	6,086	17,297	11,211	2.8
3 岩手県	76	155	78	2.0	28 兵庫県	681	1,844	1,163	2.7
4 宮城県	115	308	193	2.7	29 奈良県	114	297	183	2.6
5 秋田県	40	83	43	2.1	30 和歌山県	282	677	395	2.4
6 山形県	47	105	58	2.2	31 鳥取県	56	115	59	2.0
7 福島県	41	98	57	2.4	32 島根県	28	94	66	3.4
8 茨城県	93	197	104	2.1	33 岡山県	108	267	159	2.5
9 栃木県	158	308	150	2.0	34 広島県	421	1,051	630	2.5
10 群馬県	111	207	96	1.9	35 山口県	55	139	83	2.5
11 埼玉県	99	293	194	3.0	36 徳島県	34	96	61	2.8
12 千葉県	2,651	6,725	4,074	2.5	37 香川県	127	255	128	2.0
13 東京都	12,779	32,294	19,515	2.5	38 愛媛県	62	158	97	2.6
14 神奈川県	1,425	3,295	1,871	2.3	39 高知県	38	85	48	2.3
15 新潟県	134	407	273	3.0	40 福岡県	1,327	4,265	2,938	3.2
16 富山県	133	226	93	1.7	41 佐賀県	91	241	151	2.7
17 石川県	337	960	623	2.8	42 長崎県	487	1,132	645	2.3
18 福井県	30	65	34	2.1	43 熊本県	474	1,120	646	2.4
19 山梨県	903	2,904	2,001	3.2	44 大分県	399	1,254	856	3.1
20 長野県	624	1,481	858	2.4	45 宮崎県	158	341	183	2.2
21 岐阜県	510	1,231	721	2.4	46 鹿児島県	263	589	326	2.2
22 静岡県	772	1,754	982	2.3	47 沖縄県	2,310	5,215	2,905	2.3
23 愛知県	1,452	3,868	2,416	2.7	全国	43,247	112,367	69,120	2.6
24 三重県	173	384	211	2.2					
25 滋賀県	226	496	269	2.2					

② 都道府県別宿泊施設の定員稼働率

続いて、3000万人時代において、どの程度の宿泊者数が受入可能であるのかを把握するため、都道府県別の受入可能延べ宿泊数及び日本人客の延べ宿泊者数は2014年時点の実績が維持されると仮定した上で、1340万人時代と3000万人時代で宿泊施設稼働率の比較を行った(表 4-3)。本来であれば、この試算は客室稼働率で捉えたいところであるが、本予測

¹⁸⁾個人旅行は、「個人旅行向けパッケージ商品」及び「個別手配」を指す。

¹⁹⁾訪日外国人旅行者数が初めて1341万1千人に達した2014年を「1340万人時代」と定義した。

²⁰⁾交通サービス水準・魅力度関連指標は現状維持とした場合の予測。また、1340万人時代の数値は観光庁「宿泊旅行統計」(2014年)実績値(旅館、リゾートホテル、ビジネスホテル、シティホテル宿泊客を対象)。3000万人時代の数値は予測モデルより都道府県毎の増加率を算出した上で、宿泊旅行統計(2014年)統計値に当該拡大率を与えて算出。

において用いた国内訪問地域分布基礎データは宿泊者数をもとに算出していることから、これを活用するため宿泊施設の定員稼働率を用いて宿泊施設の稼働率を予測した。

その結果、千葉県・東京都・京都府・大阪府 が混雑の目安²¹の 65%を超過すると予測され、次いで、北海道・神奈川県・山梨県・愛知県等の 11 道県で 50%を超過、東北地方や広島を除く中国地方、四国地方では、50%未満に留まる結果となった。

表 4-3 将来予測に基づく 3000 万人時代の都道府県別 宿泊施設定員稼働率 ²²

	外国人延べ宿泊者数 (千人泊/年)			延べ宿泊者数 (千人泊/年)		受け入れ可能延べ宿泊	定員稼働率 (%)	
	1340万人時代	3000万人時代	増分	1340万人時代	3000万人時代		1340万人時代	3000万人時代
1 北海道	3,834	10,102	6,268	30,092	36,359	66,870	45%	54%
2 青森県	72	164	91	4,391	4,482	12,342	36%	36%
3 岩手県	76	155	78	5,748	5,826	14,644	39%	40%
4 宮城県	115	308	193	9,500	9,693	20,982	45%	46%
5 秋田県	40	83	43	3,514	3,557	8,670	41%	41%
6 山形県	47	105	58	5,600	5,658	15,535	36%	36%
7 福島県	41	98	57	10,379	10,436	22,698	46%	46%
8 茨城県	93	197	104	5,309	5,414	13,208	40%	41%
9 栃木県	158	308	150	8,901	9,051	20,821	43%	43%
10 群馬県	111	207	96	8,196	8,293	18,692	44%	44%
11 埼玉県	99	293	194	3,943	4,137	8,796	45%	47%
12 千葉県	2,651	6,725	4,074	20,357	24,431	37,455	54%	65%
13 東京都	12,779	32,294	19,515	51,009	70,524	90,601	56%	78%
14 神奈川県	1,425	3,295	1,871	16,751	18,622	29,427	57%	63%
15 新潟県	134	407	273	9,272	9,545	25,631	36%	37%
16 富山県	133	226	93	3,259	3,353	8,179	40%	41%
17 石川県	337	960	623	7,057	7,680	15,399	46%	50%
18 福井県	30	65	34	3,531	3,565	10,500	34%	34%
19 山梨県	903	2,904	2,001	6,599	8,600	15,665	42%	55%
20 長野県	624	1,481	858	15,628	16,486	40,098	39%	41%
21 岐阜県	510	1,231	721	5,626	6,347	13,192	43%	48%
22 静岡県	772	1,754	982	19,301	20,283	45,121	43%	45%
23 愛知県	1,452	3,868	2,416	14,302	16,717	29,687	48%	56%
24 三重県	173	384	211	8,218	8,430	17,627	47%	48%
25 滋賀県	226	496	269	3,879	4,149	9,462	41%	44%
26 京都府	2,813	7,724	4,911	15,310	20,221	28,156	54%	72%
27 大阪府	6,086	17,297	11,211	26,891	38,102	42,050	64%	91%
28 兵庫県	681	1,844	1,163	12,416	13,579	26,458	47%	51%
29 奈良県	114	297	183	1,831	2,014	4,082	45%	49%
30 和歌山県	282	677	395	4,190	4,586	10,353	40%	44%
31 鳥取県	56	115	59	2,900	2,959	6,491	45%	46%
32 島根県	28	94	66	2,972	3,038	7,840	38%	39%
33 岡山県	108	267	159	5,090	5,249	12,822	40%	41%
34 広島県	421	1,051	630	7,835	8,465	15,631	50%	54%
35 山口県	55	139	83	4,302	4,386	10,578	41%	41%
36 徳島県	34	96	61	2,716	2,778	6,609	41%	42%
37 香川県	127	255	128	3,167	3,295	8,074	39%	41%
38 愛媛県	62	158	97	3,321	3,417	8,553	39%	40%
39 高知県	38	85	48	2,674	2,722	8,450	32%	32%
40 福岡県	1,327	4,265	2,938	14,527	17,464	29,258	50%	60%
41 佐賀県	91	241	151	2,641	2,791	6,593	40%	42%
42 長崎県	487	1,132	645	6,912	7,557	14,874	46%	51%
43 熊本県	474	1,120	646	6,472	7,118	14,069	46%	51%
44 大分県	399	1,254	856	5,863	6,718	12,731	46%	53%
45 宮崎県	158	341	183	3,336	3,519	8,937	37%	39%
46 鹿児島県	263	589	326	7,148	7,475	17,091	42%	44%
47 沖縄県	2,310	5,215	2,905	18,073	20,979	37,380	48%	56%
全国	43,247	112,367	69,120	440,948	510,068	948,383	46%	54%

(凡例) 3000万人時代の定員稼働率
 ≥65%以上 ≥50%以上 <50%未満

²¹ 定員稼働率及び客室稼働率の公的な適正值は存在しないが、一般的に「客室稼働率が 80%を超過すると予約が困難になる」とされ、「客室稼働率は定員稼働率に 15~20 程度上乘せした値に近い」とされている。

²² 交通サービス水準・魅力度関連指標は現状維持とした場合の予測。1340 万人時代の数値は観光庁「宿泊旅行統計」(2014 年)実績値(旅館、リゾートホテル、ビジネスホテル、シティホテル宿泊客を対象)、3000 万人時代の数値は予測モデルより算出。

4.3 シナリオに基づく予測

(1) シナリオ検討の方針

前述までの予測結果からも、訪日経験（ビギナー／リピーター）、訪日形態（団体旅行／個人旅行²³）のシェアが近年ほぼ横ばいであることから、現状のトレンドでは 3000 万人時代においても特定地域への集中傾向は大きく変わらないことを確認した。そこで、インバウンドの「地方分散」を図ることを想定してシナリオを検討することとした（図 4-1）。

具体的には、各都道府県にはそれぞれ地域固有の観光資源があるものの、それらを相対的に捉え、本調査研究において数値化することには限界があることなどから、まずは、現存する宿泊施設を有効活用する観点から、宿泊施設の定員稼働率が低い地域により誘客することを想定して目標値を宿泊施設定員稼働率 65%²⁴と設定した。その上で、稼働率が低いと予想される地域に宿泊している国・地域を分析し、その分析結果に基づきシナリオを検討することとした。

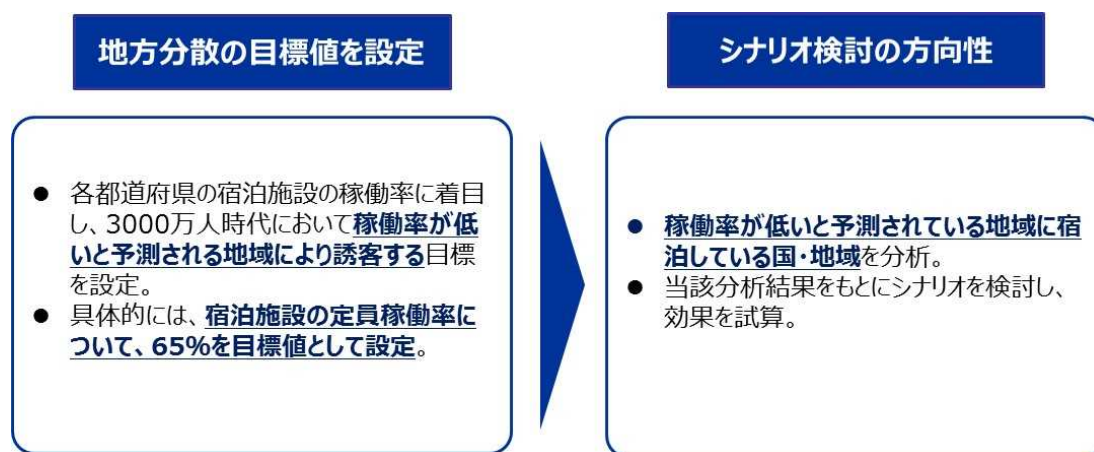


図 4-1 シナリオ検討の流れ

(2) 3000 万人時代における訪日外国人旅行者の属性別宿泊地域の分析

まずは前述の 4.2(2)②で示された予測結果を、「国・地域」「訪日経験（ビギナー／リピーター）」「訪日形態（団体旅行／個人旅行）」の 3 つの属性でさらに分析することとした（図 4-2）。

具体的には、4.2(2)②で示された 3000 万人時代の各都道府県の宿泊施設の定員稼働率を 3 段階（65%以上、50%以上 65%未満、50%未満）の地域に分け、上位 20 カ国・地域からの訪日外国人旅行者について、訪日経験（ビギナー／リピーター）、訪日形態（団体旅行／個人旅行）ごとに訪問地域を分析した。

²³ 個人旅行は、「個人旅行向けパッケージ商品」及び「個別手配」を指す。

²⁴ 定員稼働率及び客室稼働率の公的な適正值は存在しないが、一般的に「客室稼働率が 80%を超過すると予約が困難になる」とされ、「客室稼働率は定員稼働率に 15～20 程度上乘せした値に近い」とされている。目標値については、定員稼働率を基準としつつ、客室稼働率が概ね 80%となるような値とした。

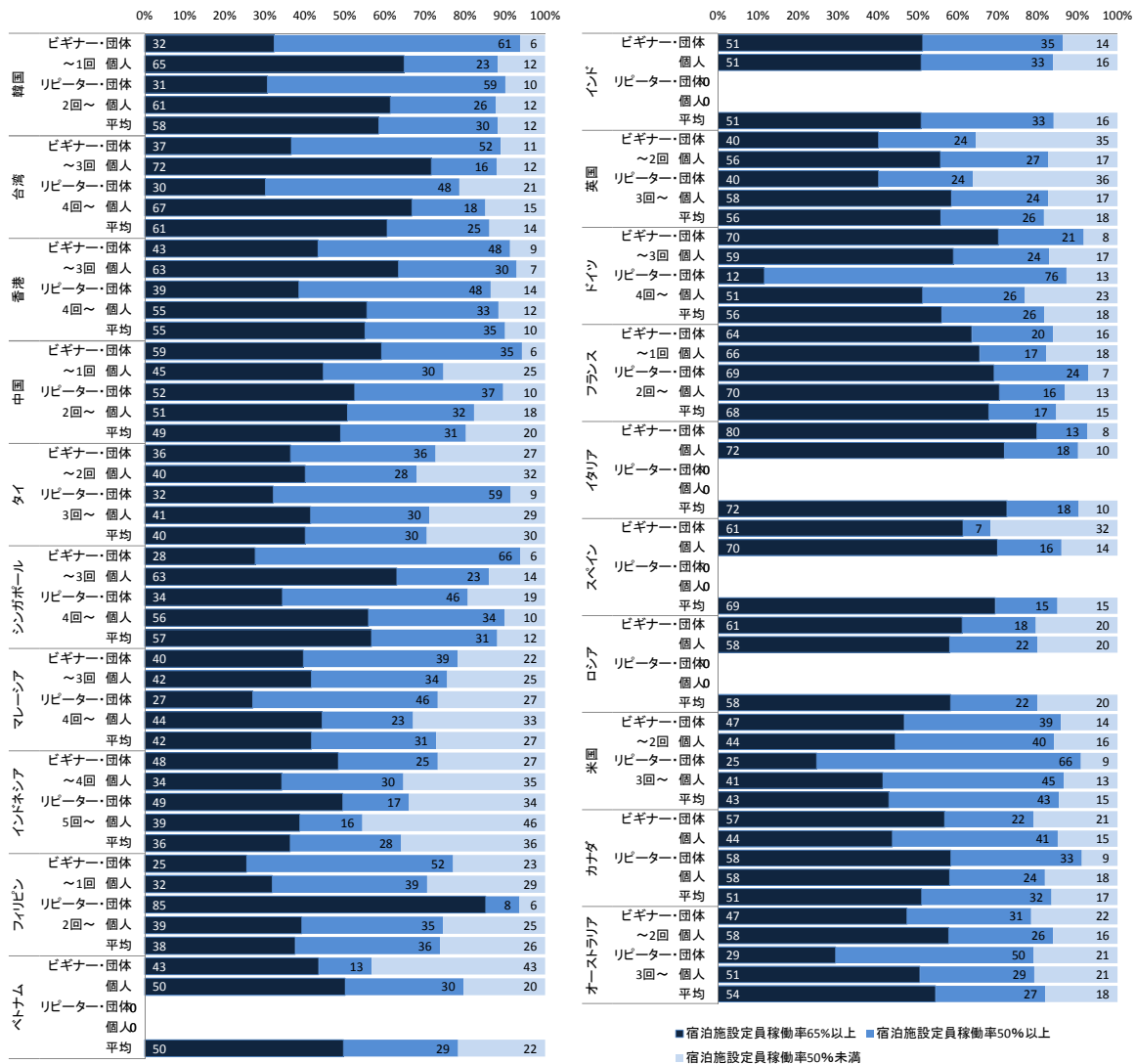


図 4-2 訪日外国人旅行者の属性(国・地域、訪日経験、訪日形態)別 宿泊地域分析 ²⁵

まず、最も稼働率が低い 50%未満の地域への訪問率をみると、東アジア（韓国、台湾、香港、中国）は 10～20%前後と低調だが、東南アジア諸国（タイ等）は概ね 20%を超えており、訪問率が比較的高い。また、欧米をみると、英国（団体）では 50%未満の地域への訪問率が高い。

続いて 50%以上 65%未満の地域への訪問率をみると、韓国、台湾、香港では、団体旅行者の 50～65%帯の地域への訪問率が 50～60%前後と非常に高いことが示された。

これらの結果に基づき、「東アジア」「東南アジア」「欧米」の 3 方面別にそれぞれシナリオを検討することとした。

²⁵ 旅行形態のうち、「個人」については、サンプル数確保の観点から「パッケージ利用」と「個別手配」を合計したものを利用している。また、ビギナー・リピーターの定義は表 2-13 に示した考え方に基づき設定しているが、ベトナム、インド、イタリア、スペイン、ロシアについては適当なサンプル数を確保できなかったことから、ビギナーについては訪日 1 回目、リピーターについては訪日 2 回目以上の区分を用いることとした。

(3) シナリオに基づく試算

① 中国・団体客の地方誘導シナリオ

発地国・地域別に宿泊地域の分布状況をみると、前述のとおり、韓国・台湾・香港の団体客の宿泊施設定員稼働率が50%以上65%未満の地域への訪問率が50~60%前後と、中国の団体客と比較して高い。そこで、まず、東アジア方面におけるシナリオとして、宿泊施設定員稼働率が低い地域への訪問率が低い中国・団体客を、韓国・台湾・香港の団体客並みの訪問率に誘導することとした。

具体的には、中国・団体客（ビギナー／リピーター別）の地方3区分別訪問率が、韓国・台湾・香港の団体客（ビギナー／リピーター別）の地方3区分別訪問率の平均値と同じになる状況を想定した（図4-3）。例えば、中国・ビギナー・団体の場合、宿泊施設定員稼働率50%未満の地域への訪問率は、基本ケースでは5.8%であるが、本シナリオにおいては8.7%（約1.51倍）に増加させることとした。

年次	国籍	経験	形態	訪問地域割合 (%)			計
				65%以上	50%以上	50%未満	
基本ケース	韓国	ビギナー	団体	32.3	61.4	6.3	100.0
		リピーター	団体	30.7	59.4	9.9	100.0
	台湾	ビギナー	団体	36.6	52.3	11.1	100.0
		リピーター	団体	30.2	48.4	21.4	100.0
	香港	ビギナー	団体	43.3	47.9	8.8	100.0
		リピーター	団体	38.5	47.9	13.6	100.0
3か国平均				37.4	53.9	8.7	100.0
a 基本ケース	中国	ビギナー	団体	59.1	35.1	5.8	100.0
		リピーター	団体	52.4	37.1	10.5	100.0
b 中国・団体客の 地方への誘導	中国	ビギナー	団体	37.4	53.9	8.7	100.0
		リピーター	団体	33.1	51.9	15.0	100.0
c (調整率) (=b/a)	中国	ビギナー	団体	0.633	1.536	1.511	1.000
		リピーター	団体	0.631	1.400	1.427	1.000

図 4-3 中国・団体客の地方への誘導シナリオにおける訪問地域割合の前提

結果としては、基本ケースでは混雑の目安となる宿泊施設定員稼働率が65%以上の千葉県の稼働率が65%未満に抑えられ、50%未満であった奈良県、石川県が50%を上回る等、若干の変化が生じた（図4-4）。

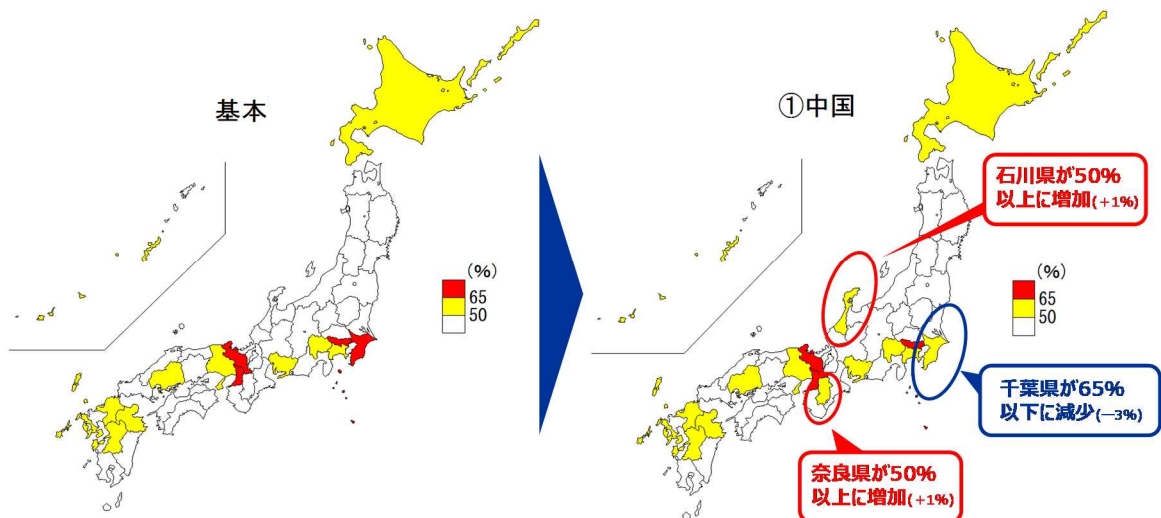


図 4-4 中国・団体客の地方誘導シナリオに基づく試算結果

② 東南アジア市場の拡大シナリオ

東南アジアについては、前述のとおり、宿泊施設定員稼働率が50%未満の地域への訪問率が概ね20%を超えており、他地域と比較して訪問率が高いことから、東南アジア方面におけるシナリオとして、東南アジア各国の訪日シェアを拡大させるシナリオを検討した。

具体的には、観光目的の訪日外国人旅行者総数に占める東南アジア各国（タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム）及びインドの訪日シェアが、2015年の10.7%から倍増にあたる21.3%、557万人に増加した状況を想定し、その分、東南アジア以外の市場はシェアを減少させることで調整した（図4-5）。例えば、観光目的の訪日外国人旅行者に占めるタイの国籍シェアは、2015年4.6%、3,000万人時代の基本ケースでは6.7%であるが、本シナリオにおいては9.1%まで増加させた。

観光	国籍	2015		基本ケース 3000万人時代		東南アジア市場の拡大 3000万人時代	
		訪日客数(千人/年)	シェア(%)	訪日客数(千人/年)	シェア(%)	シェア(%)	訪日客数(千人/年)
韓国		3,319	20.8%	4,500	17.3%	15.8%	4,111
台湾		3,475	21.8%	4,343	16.6%	15.2%	3,967
香港		1,459	9.2%	2,000	7.7%	7.0%	1,827
中国		3,635	22.8%	8,375	32.1%	29.3%	7,652
タイ		727	4.6%	1,750	6.7%	9.1%	2,379
シンガポール		263	1.7%	414	1.6%	3.3%	861
マレーシア		259	1.6%	465	1.8%	3.3%	850
インドネシア		156	1.0%	272	1.0%	2.0%	510
フィリピン		199	1.2%	498	1.9%	2.5%	651
ベトナム		62	0.4%	134	0.5%	0.8%	202
インド		34	0.2%	90	0.3%	0.4%	112
英国		170	1.1%	244	0.9%	0.9%	223
ドイツ		84	0.5%	108	0.4%	0.4%	98
フランス		148	0.9%	198	0.8%	0.7%	181
イタリア		72	0.5%	89	0.3%	0.3%	82
スペイン		63	0.4%	89	0.3%	0.3%	81
ロシア		35	0.2%	44	0.2%	0.2%	40
米国		708	4.4%	1,010	3.9%	3.5%	923
カナダ		192	1.2%	264	1.0%	0.9%	241
オーストラリア		323	2.0%	451	1.7%	1.6%	412
その他アジア		148	0.9%	205	0.8%	0.7%	187
その他ヨーロッパ		256	1.6%	342	1.3%	1.2%	312
アフリカ		14	0.1%	21	0.1%	0.1%	20
その他北アメリカ		36	0.2%	55	0.2%	0.2%	50
南アメリカ		52	0.3%	65	0.2%	0.2%	59
その他オセアニア		42	0.3%	61	0.2%	0.2%	55
全国籍		15,932	100.0%	26,086	100.0%	100.0%	26,086
(東南アジア計)		1,699	10.7%	3,623	13.9%	21.3%	5,665
(その他計)		14,233	89.3%	22,463	86.1%	78.7%	20,521
高用 全国籍		3,905	-	3,914	-	-	3,914
合計		19,737	-	30,000	-	-	30,000

図 4-5 東南アジア市場の拡大シナリオにおける訪問地域割合の前提

結果としては、基本ケースと比較して、地域によっては宿泊施設定員稼働率が1%前後の増減となったが、目立った変化は生じなかった（図4-6）。

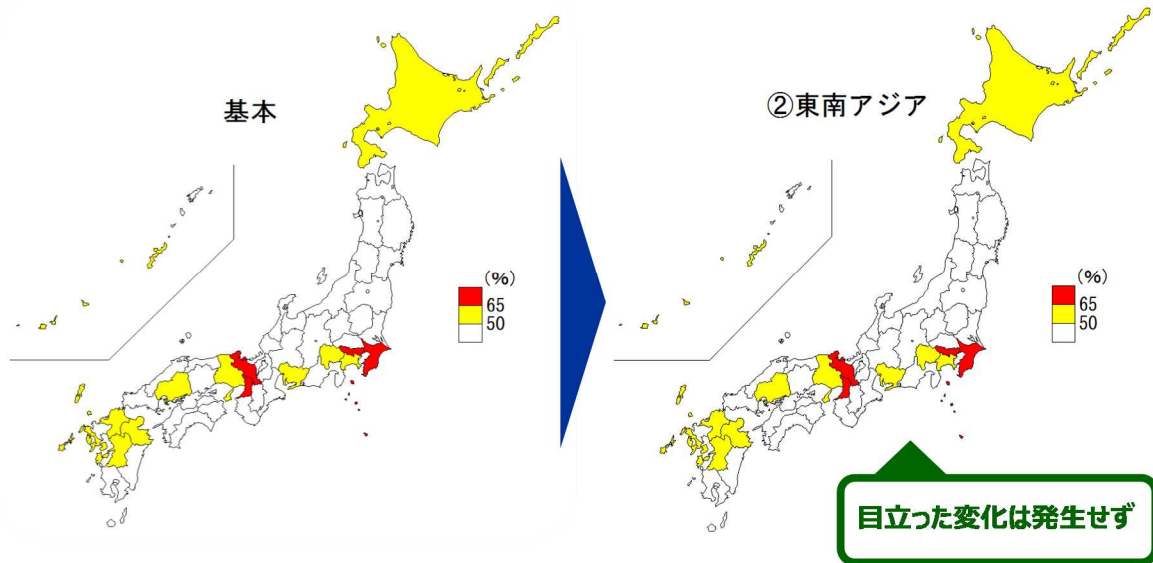


図 4-6 東南アジア市場の拡大シナリオに基づく試算結果

③ 欧米市場の拡大及び地方への誘導シナリオ

欧米については、宿泊施設定員稼働率が50%未満の地域への英国の団体客の訪問率が約35%と非常に高いことに着目し、最も大胆なシナリオとして、欧米各国の団体客の訪問地域の割合を英国の団体客並みにした上で、欧米市場全体のシェアを拡大させた。

具体的には、欧米各国（アメリカ、カナダ、ドイツ、フランス）からの団体客（ビギナー／リピーター別）の国内訪問地分布が、現状の英国・団体客（ビギナー／リピーター別）の訪問地分布と同じになると想定した。更に、観光目的の訪日外国人旅行者総数に占める欧米全体のシェアが、2015年の9.2%から倍増にあたる18.5%、482万人に増加させ、その分、欧米以外の市場はシェアを減少させることで調整することとした（図4-7）。

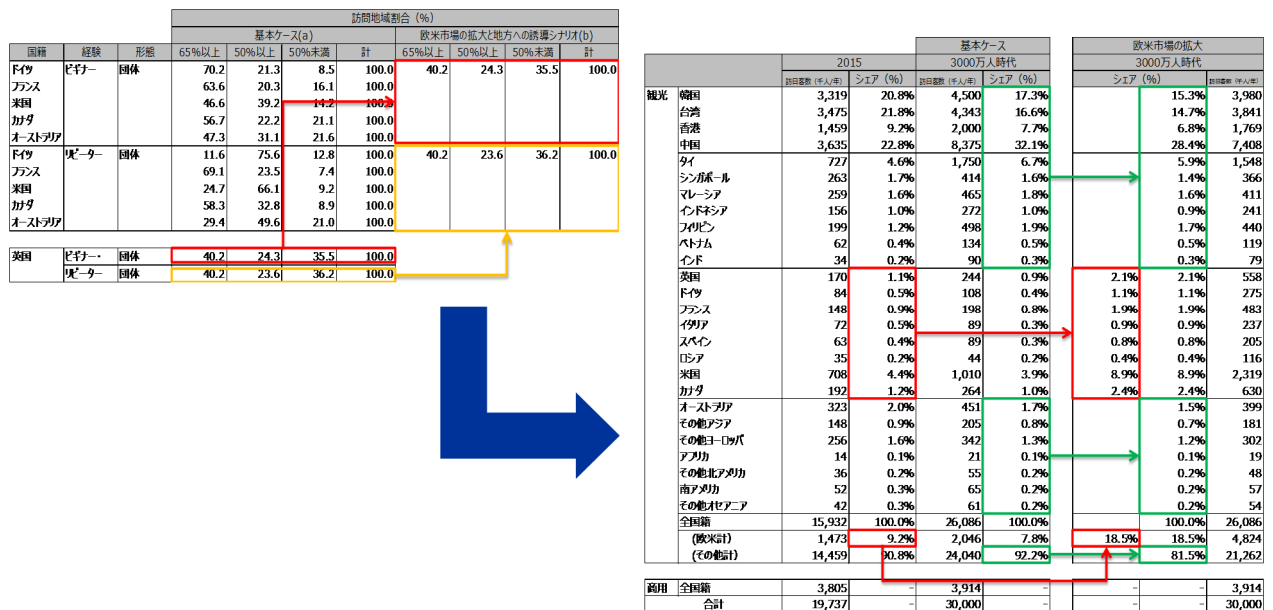


図 4-7 欧米市場の拡大及び地方への誘導シナリオにおける訪問地域割合の前提

結果としては、混雑の目安となる宿泊施設定員稼働率65%以上の地域をみると、千葉県は稼働率が65%未満に抑えられ、奈良県、岐阜県、石川県が50%を上回る等、若干の変化が生じた(図4-8)。

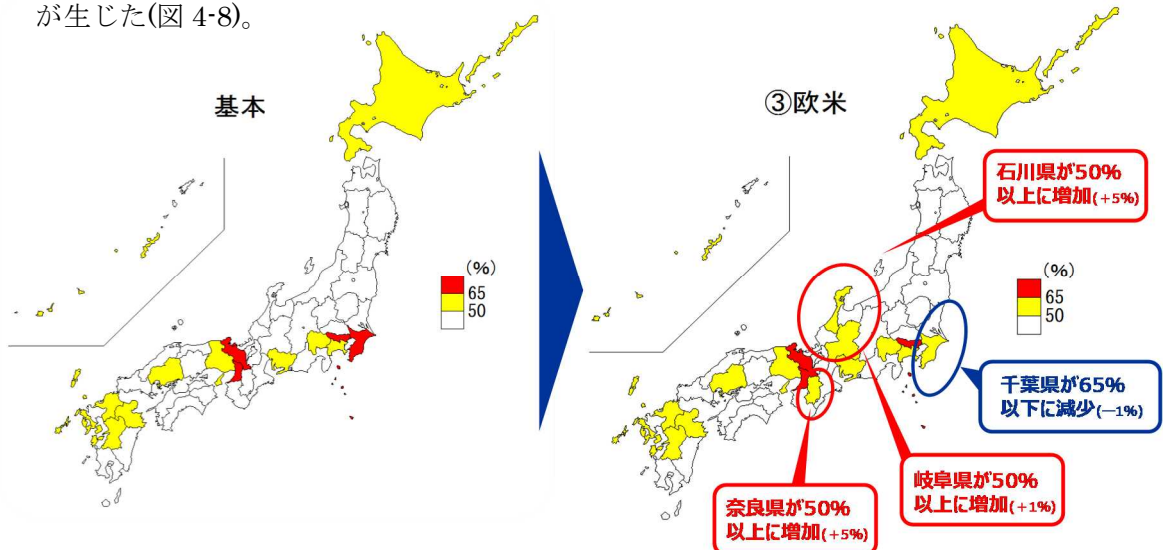


図 4-8 欧米市場の拡大及び地方への誘導シナリオに基づく試算結果

(4) シナリオに基づく予測まとめ

前述の(3)での試算結果から、3000万人時代の都道府県別宿泊者数及び宿泊施設稼働率で見ると、「③欧米市場の拡大及び地方への誘導シナリオ」において、宿泊施設の定員稼働率50%未満の県が最も少なくなる結果となった(図4-9)。

そのため、地方分散を図るためには、欧米からの旅行者に対して積極的に誘致していくことが有効であると考えられるが、全体として、大胆なシナリオを試みたものの、劇的な変化は生じなかった。属性ごとのサンプル数の不足や偏りが一部みられたことが影響している可能性はあるが、現在の国内訪問地域分布を前提としたシェアの変化のみでは不十分であることが確認された。

都道府県	基本		①中国		②東南アジア		③欧米	
	宿泊数	稼働率	宿泊数	稼働率	宿泊数	稼働率	宿泊数	稼働率
北海道	13,786	54%	13,786	54%	14,326	55%	13,617	54%
青森県	1,057	36%	1,161	36%	1,095	36%	3,005	39%
岩手県	517	40%	572	40%	532	40%	1,787	42%
宮城県	2,455	46%	2,916	46%	2,562	46%	4,499	47%
秋田県	552	41%	641	41%	528	41%	1,152	42%
山形県	594	36%	709	37%	564	36%	856	37%
福島県	1,311	46%	1,423	46%	1,456	46%	1,600	46%
茨城県	5,012	41%	5,882	41%	5,033	41%	6,055	41%
栃木県	2,810	43%	3,207	44%	2,829	43%	3,587	44%
群馬県	2,013	44%	2,202	44%	2,170	44%	2,401	45%
埼玉県	11,272	47%	14,103	48%	11,157	47%	13,773	48%
千葉県	14,713	65%	12,155	62%	14,848	65%	14,265	65%
東京都	102,462	78%	88,483	73%	103,872	78%	105,290	79%
神奈川県	22,855	63%	22,855	63%	23,502	64%	24,884	64%
新潟県	2,342	37%	2,842	38%	2,585	37%	2,975	38%
富山県	939	41%	1,031	41%	1,035	41%	1,145	42%
石川県	1,617	50%	1,946	51%	1,606	50%	2,761	54%
福井県	631	34%	723	34%	675	34%	646	34%
山梨県	3,873	55%	3,873	55%	3,842	55%	3,720	54%
長野県	4,111	41%	4,623	42%	4,205	41%	6,188	43%
岐阜県	4,037	48%	4,262	49%	4,651	50%	5,024	50%
静岡県	4,087	45%	4,724	46%	4,290	45%	6,242	47%
愛知県	18,118	56%	18,118	56%	18,677	57%	18,115	56%
三重県	2,142	48%	2,510	48%	2,276	48%	2,650	48%
滋賀県	2,017	44%	2,292	45%	2,200	44%	2,518	45%
京都府	23,602	72%	19,788	67%	23,454	72%	24,556	73%
大阪府	53,462	91%	44,464	84%	52,817	90%	50,412	88%
兵庫県	12,072	51%	12,072	51%	11,635	51%	12,211	51%
奈良県	2,445	49%	2,802	50%	2,580	50%	4,174	54%
和歌山県	1,557	44%	1,806	45%	1,513	44%	2,281	47%
鳥取県	382	46%	425	46%	404	46%	924	48%
島根県	656	39%	826	39%	730	39%	684	39%
岡山県	2,068	41%	2,337	41%	2,451	41%	2,817	42%
広島県	5,418	54%	5,418	54%	5,743	55%	5,998	55%
山口県	1,752	41%	2,081	42%	1,746	41%	4,523	44%
徳島県	646	42%	801	42%	623	42%	896	43%
香川県	844	41%	933	41%	826	41%	1,539	43%
愛媛県	1,333	40%	1,489	40%	1,551	40%	2,687	42%
高知県	742	32%	825	32%	822	32%	907	32%
福岡県	21,847	60%	21,847	60%	20,869	59%	21,305	59%
佐賀県	795	42%	953	43%	800	42%	1,021	43%
長崎県	2,933	51%	2,933	51%	2,938	51%	3,577	52%
熊本県	2,383	51%	2,383	51%	2,518	51%	2,709	52%
大分県	4,927	53%	4,927	53%	5,727	54%	4,587	52%
宮崎県	361	39%	385	40%	392	40%	754	44%
鹿児島県	1,265	44%	1,463	44%	1,301	44%	2,065	46%
沖縄県	10,005	56%	10,005	56%	9,479	55%	12,595	60%
合計	376,818	54%	358,003	53%	381,433	54%	411,978	55%

図 4-9 シナリオ別の都道府県別宿泊者数および宿泊施設定員稼働率

26 以下を前提とした、訪日外国人旅行者数 3000万人時代における国内訪問地域分布の予測結果。

訪日外国人旅行者総数の予測：交通サービス水準・魅力度関連指標は現状維持、国内訪問地域分布の予測：訪日経験シェア・訪日形態シェアは現状維持

また、訪日外国人旅行者の国内訪問地域分布の指標として、「明日の日本を支える観光ビジョン」（平成 28 年 3 月 明日の日本を支える観光ビジョン構想会議決定。以下、「観光ビジョン」と記す。）で掲げられた「地方部²⁷」の定義を参考に、全国を「首都圏(1 都 3 県)／近畿圏(2 府 2 県)／中部圏(3 県)／地方圏 (1 道 35 県)」の 4 地域に区分した上で、訪日外国人旅行者の延べ宿泊者数を確認した（図 4-10）。その結果、地方圏のシェアは、基本ケースが 31.4%であった一方、今回のシナリオで最も効果があった「③欧米市場の拡大及び地方への誘導シナリオ」で 36.0%まで増加する結果となった。

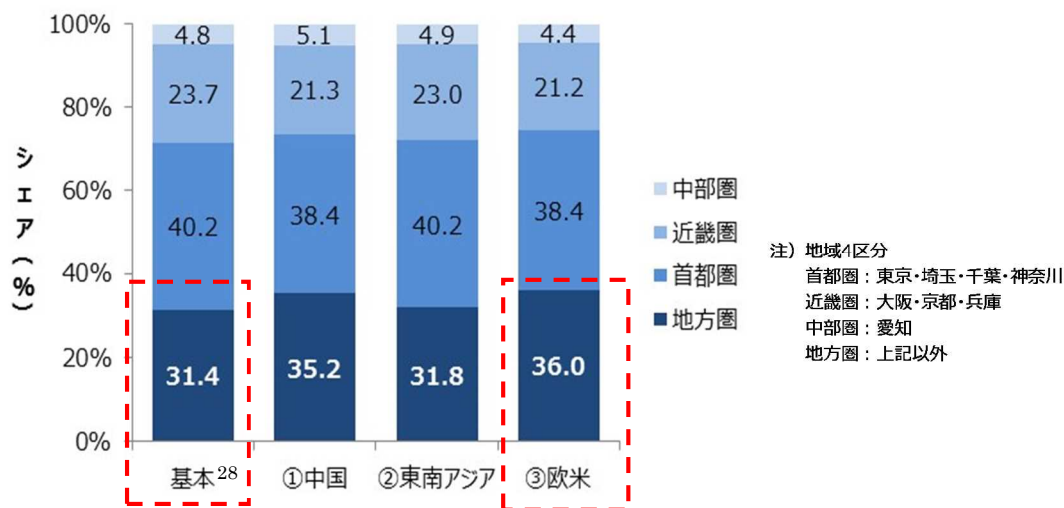


図 4-10 シナリオ別の訪日外国人延べ宿泊者数の地域 4 区分シェア

観光ビジョンで掲げられている「2020 年地方部 7000 万人泊」の達成に向けて、同ビジョンにおいて地方部（三大都市圏以外）の外国人延べ宿泊者数の地方部比率を 2020 年には 50%まで高めることを目指すとされている。

本モデルを用いた予測においては、これまで言及してきたとおり、新たな観光施策の実施等については考慮せずに、路線数等の交通サービス水準や査証の発給等の魅力度関連指標は現状維持のままで行っているものであるが、今回用いたシナリオの結果からも、現状の訪問地域分布を前提として国・地域やその他属性のシェアを変化させただけでは不十分であったことから、まさに観光ビジョンや「観光ビジョン実現プログラム 2016」（平成 28 年 5 月 観光立国推進閣僚会議決定）で掲げられた様々な取組によって、外国人旅行者の行動パターンを抜本的に変化させることが期待される。

本稿では、本調査研究で実施した分析結果の一部を紹介した。本調査研究の全容については、本調査研究の成果をまとめた「調査研究報告書」をご高覧いただければ幸いである。

²⁷ 三大都市圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県）以外の地域を指す。

²⁸ 以下を前提とした、訪日外国人旅行者数 3000 万人時代における国内訪問地域分布の予測結果。

訪日外国人旅行者総数の予測：交通サービス水準・魅力度関連指標は現状維持、国内訪問地域分布の予測：訪日経験シェア・訪日形態シェアは現状維持